

平成 25 年

薬事工業生産動態統計年報の概要

厚生労働省医政局

担当係：経済課調査統計係

電話：03-5253-1111（内線2532）

03-3595-2421（ダイヤルイン）

目 次

調査の概要	1
結果の概要	5
I 医薬品	5
1. 医薬品の生産状況	5
2. 医薬品の薬効分類別生産状況	10
(1) 循環器官用薬	10
(2) 中枢神経系用薬	10
(3) その他の代謝性医薬品	11
(4) 消化器官用薬	11
(5) 血液・体液用薬	12
(6) 外皮用薬	12
(7) 生物学的製剤	13
(8) アレルギー用薬	13
(9) 感覚器官用薬	14
(10) 抗生物質製剤	14
(11) 体外診断用医薬品	15
(12) ビタミン剤	15
(13) 泌尿生殖器官及び肛門用薬	16
(14) ホルモン剤	16
(15) 腫瘍用薬	17
3. 医薬品の剤型分類、用途区分及び薬効分類別生産状況	18
(1) 剤型分類	18
(2) 用途区分	18
(3) 薬効分類	19
4. 医薬品の地域別生産金額	22
5. 医薬品の従業者規模別及び生産規模別構成	23
(1) 従業者規模別構成	23
(2) 生産規模別構成	24
6. 医薬品の輸出入状況	24
(1) 輸 出	25
(2) 輸 入	28
II 衛生材料	32
1. 衛生材料の生産状況	32

2. 衛生材料の地域別生産状況	3 3
Ⅲ 医療機器	3 4
1. 医療機器の生産状況	3 4
2. 医療機器の地域別生産状況	3 6
3. 医療機器の生産規模別構成	3 8
4. 医療機器の輸出入状況	3 8
(1) 輸 出	3 8
(2) 輸 入	4 1
Ⅳ 医薬部外品	4 4
1. 医薬部外品の生産状況	4 4
2. 医薬部外品の地域別生産状況	4 6

(統計表)

○ 医薬品薬効分類別用途区分別出荷金額	4 7
○ 医療機器分類別出荷金額	4 9

調 査 の 概 要

1. 調査の目的

この調査は、医薬品、医薬部外品、衛生材料及び医療機器の生産（輸入）等の実態を明らかにすることを目的とする。

2. 調査の対象

薬事法*の規定により、医薬品、医薬部外品又は医療機器の製造販売業又は製造業の許可を受けて、医薬品、医薬部外品又は医療機器を製造販売又は製造する事業所。ただし、次の業種に属する事業所は調査対象から除外している。

- (1) 薬局開設者が当該薬局の設備及び器具をもって製造する医薬品の製造業又は製造販売業
- (2) コンドーム又は視力補正用レンズの製造販売業（小分けされたものを輸入するものを除く）であって小分けされたものみの製造販売を行うもの又は製造業であって小分けのみを行うもの
- (3) 脱脂綿又はガーゼの製造販売業（小分けされたものを輸入するものを除く）であって小分けされたものみの製造販売を行うもの又は製造業であって小分けのみを行うもの及び生理処理用品（脱脂綿のみからなるものを除く）の製造販売業又は製造業であって大判製品のみ製造販売又は製造を行うもの

*薬事法は、平成 26 年 11 月 25 日から「医薬品、医療機器等の品質、有効性及び安全性の確保等に関する法律」に改正

3. 調査の期間

平成 25 年 1 月 1 日から同年 12 月 31 日

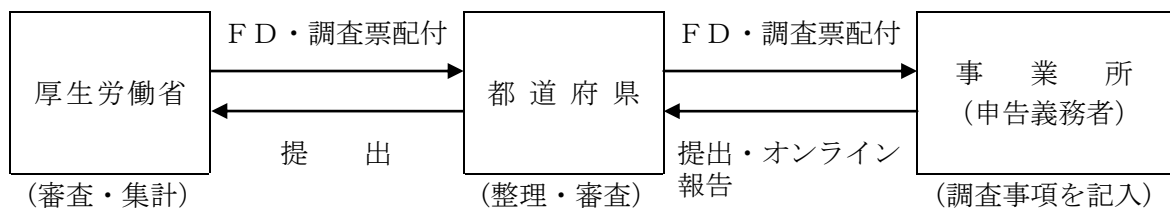
4. 調査事項

医薬品、医薬部外品、衛生材料及び医療機器の生産、輸入、出荷、輸出及び在庫の数量及び金額等。上記のほか、医薬品に係わる製造所は従業者（臨時従業者を含む）数。

5. 調査の方法及び報告義務

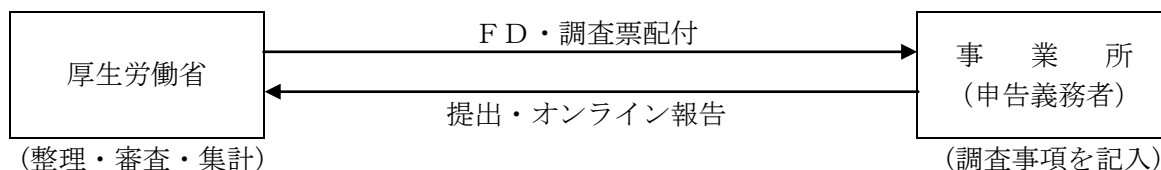
(1) 製造所

厚生労働省が都道府県を経由して、オンライン及び申告義務者に配付する F D ・ 調査票用紙により行う。



(2) 製造販売事務所

厚生労働省がオンライン及び申告義務者に配付するFD・調査票用紙により行う。



6. 結果の集計

厚生労働省医政局において行った。

7. 利用上の注意

(1) 表章記号

－：単位未満のもの又は実績がないもの。

0, 0.0：平均値、比率等で丸めた結果が表章すべき最下位の桁の1に該当しないもの。

(2) 地域別

北海道：北海道

東北：青森、岩手、宮城、秋田、山形、福島

関東越静：茨城、栃木、群馬、埼玉、千葉、東京、神奈川、新潟、山梨、長野、静岡

東海北陸：富山、石川、岐阜、愛知、三重

近畿：福井、滋賀、京都、大阪、兵庫、奈良、和歌山

中国：鳥取、島根、岡山、広島、山口

四国：徳島、香川、愛媛、高知

九州：福岡、佐賀、長崎、熊本、大分、宮崎、鹿児島、沖縄

(3) 用語の説明

生産金額：各製造所において調査期間に製造された最終製品（衛生材料の脱脂綿及びガーゼにあっては大判製品）の生産金額です。この金額は生産数量に製造販売業者販売価格（消費税額を含む）を乗じた金額です。

生産数量：各製造所において調査期間に製造された最終製品（衛生材料の脱脂綿及びガーゼにあっては大判製品）の生産数量です。この場合において国家検定品はその合格数量をもって生産数量としています。

出荷金額：調査期間において出荷（販売による出荷、同一企業体内の他の製造所、営業所、他の場所にある倉庫へのお荷等を含む）がなされた金額です。この金額は出荷数量に製造販売業者販売価格（消費税額を含む）を乗じた金額です。

製造所数（製造販売事務所数）：調査期間において最終製品（衛生材料の脱脂綿及びガーゼにあっては大判製品）の生産（輸入）、出荷又は月末在庫に異動があった製造所（製造販売事務所）の数です。（月平均）

医療用医薬品：医師若しくは歯科医師によって使用され、又はこれらの者の処方せん若しくは指示によって使用されることを目的として供給される医薬品です。

その他の医薬品：医療用医薬品以外の医薬品です。

一般用医薬品：その他の医薬品のうち、配置用家庭薬以外の医薬品です。

配置用家庭薬：その他の医薬品のうち、主として配置用家庭薬に用いることを目的として供給される医薬品です。

輸入※：主として輸入された医薬品原料（原末、原液、バルク製品及び製剤原料を含む）から製造された医薬品です。

受託生産：製造所が、委受託工程が製造工程のすべて又は一部にかかわらず最終製品となる製造工程を他社の製造販売事務所から受託することです。ただし当該調査においては、包装、表示又は保管のみを行うものは除きます。

従業者：調査月の月末現在において、実際に医薬品の生産（輸入）、管理、その他の業務に常時従事する従業者です。たとえ、重役、理事者であっても医薬品製造（輸入）に関係ある一定の職務に従事する者は常用従業者となります。（月平均）

大判製品：原綿又は原反等から製造されたものであって、精錬漂白、乾燥作業等をなし、小分け包装を施し得る状態にあるものです。衛生材料の脱脂綿及びガーゼについては、最終製品ではなく、小分け前の大判製品の状態にあるものを報告の対象としています。

結果の概要

I 医薬品

平成25年における医薬品最終製品の国内での生産金額は6兆8,940億円、外国からの輸入金額は3兆773億円で、合計金額は9兆9,713億円であった。

これに対し、国内への出荷金額は9兆6,897億円、外国への輸出金額は1,297億円であった。

1. 医薬品の生産状況

(1) 平成25年における医薬品最終製品の生産金額は6兆8,940億円で前年の6兆9,767億円と比較すると、827億円(1.2%)の減少となっている。用途区分別に見ると、医療用医薬品の生産金額は6兆1,940億円で1.1%の減少、その他の医薬品の生産金額は7,000億円で、1.9%の減少となった。また、構成比で見ると、医療用医薬品が全体の89.8%を占め、その他の医薬品は10.2%を占めている。

過去10年の推移をみると、16年は0.8%の減少、17年は4.4%の増加、18年は0.7%の増加、19年は0.2%の増加、20年は2.6%の増加、21年は3.0%の増加、22年は0.6%の減少、23年は3.1%の増加、24年は0.2%の減少、25年は1.2%の減少となった。

(2) 最近10年の医薬品生産金額の推移は、第1表に示すとおりである。

(3) 医薬品薬効大分類別生産金額は第2表のほか各表に示すとおりであり、上位10分類で5兆1,906億円、75.3%を占めている。

(4) 年間250億円以上の医薬品薬効中分類別生産金額は第3表に示すとおりである。

第1表 医薬品生産金額の推移

年	生 産			医 療 用 医 薬 品			そ の 他 の 医 薬 品			一 般 用 医 薬 品			配 置 用 家 庭 薬		
	金 額	伸び率	構成比	金 額	伸び率	構成比	金 額	伸び率	構成比	金 額	伸び率	構成比	金 額	伸び率	構成比
	百万円	%	%	百万円	%	%	百万円	%	%	百万円	%	%	百万円	%	%
平成16年	6,121,169	-0.8	100.0	5,440,184	-0.3	88.9	680,984	-4.7	11.1	636,758	-4.5	10.4	44,226	-7.0	0.7
平成17年	6,390,722	4.4	100.0	5,741,280	5.5	89.8	649,442	-4.6	10.2	611,492	-4.0	9.6	37,951	-14.2	0.6
平成18年	6,438,082	0.7	100.0	5,803,581	1.1	90.1	634,501	-2.3	9.9	599,259	-2.0	9.3	35,243	-7.1	0.5
平成19年	6,452,166	0.2	100.0	5,828,086	0.4	90.3	624,080	-1.6	9.7	592,963	-1.1	9.2	31,117	-11.7	0.5
平成20年	6,620,091	2.6	100.0	5,992,765	2.8	90.5	627,327	0.5	9.5	598,438	0.9	9.0	28,889	-7.2	0.4
平成21年	6,819,589	3.0	100.0	6,174,202	3.0	90.5	645,387	2.9	9.5	616,601	3.0	9.0	28,786	-0.4	0.4
平成22年	6,779,099	-0.6	100.0	6,148,876	-0.4	90.7	630,223	-2.3	9.3	602,193	-2.3	8.9	28,030	-2.6	0.4
平成23年	6,987,367	3.1	100.0	6,344,512	3.2	90.8	642,855	2.0	9.2	617,231	2.5	8.8	25,624	-8.6	0.4
平成24年	6,976,712	-0.2	100.0	6,263,010	-1.3	89.8	713,702	11.0	10.2	689,018	11.6	9.9	24,684	-3.7	0.4
平成25年	6,894,014	-1.2	100.0	6,193,983	-1.1	89.8	700,031	-1.9	10.2	677,407	-1.7	9.8	22,624	-8.3	0.3

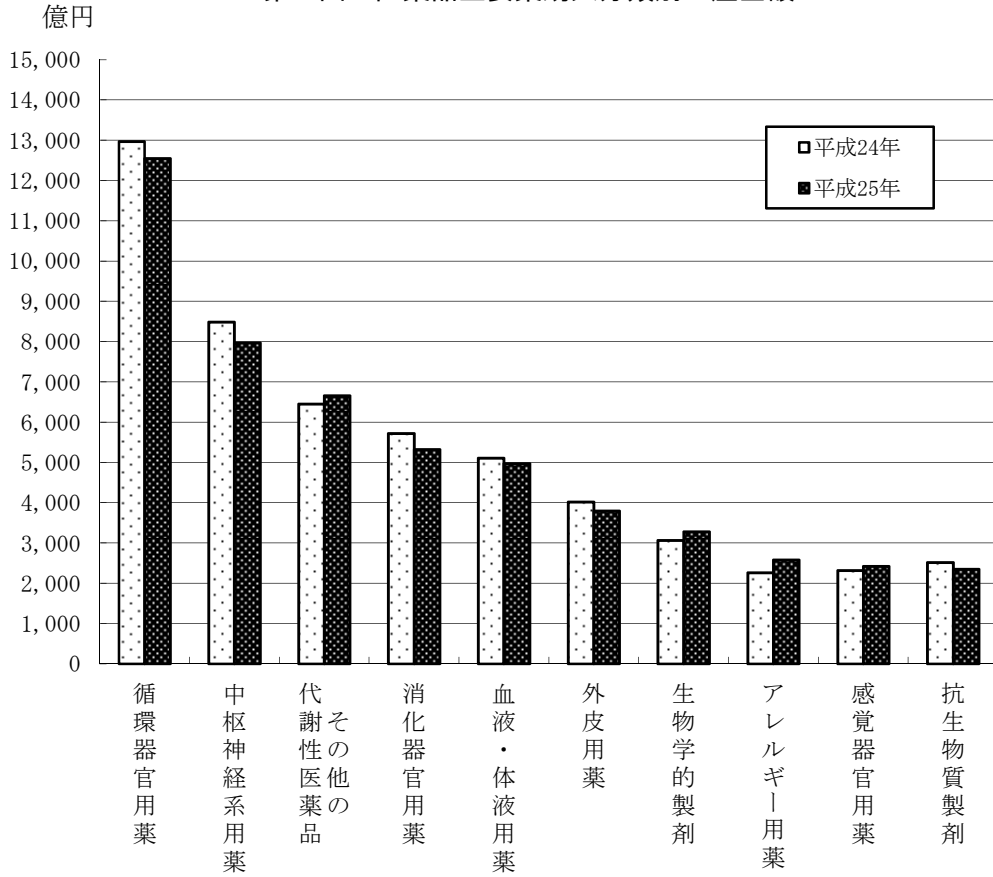
注) 平成17年から生産及び輸入の定義が変更されたが、同一条件での比較のため、平成16年についても平成17年以降の定義で表記している。

第2表 医薬品薬効大分類別生産金額

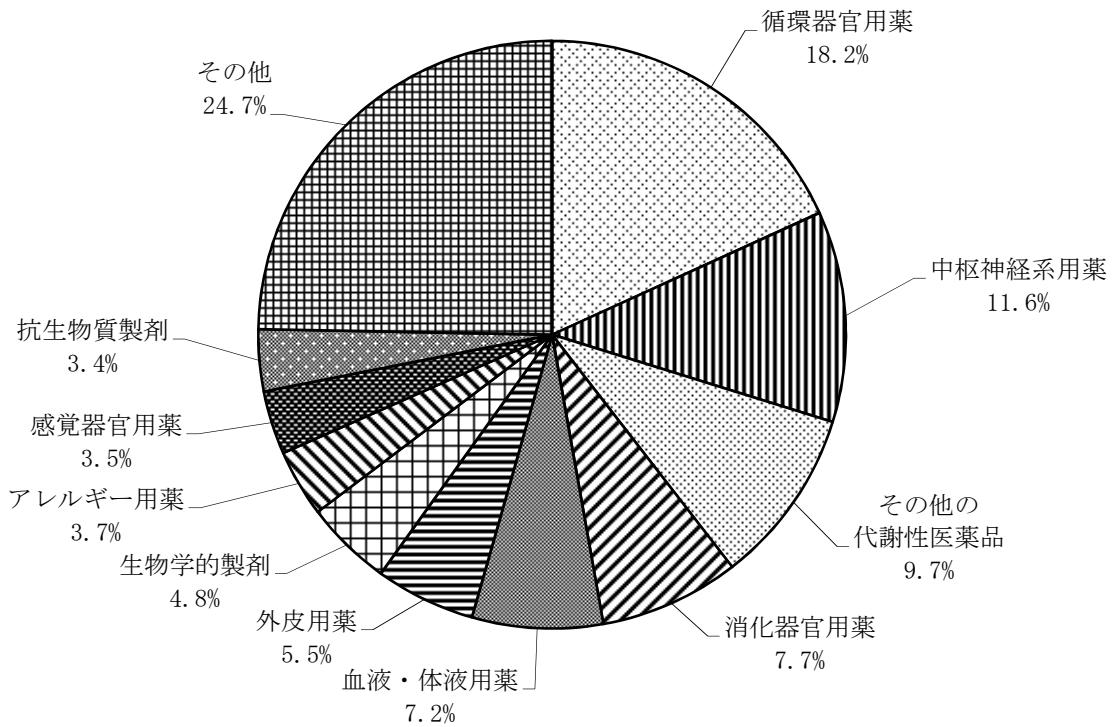
順位	薬効大分類	生産金額		対前年増減		構成割合	
		平成25年	平成24年	増減額	比率	平成25年	平成24年
		百万円	百万円	百万円	%	%	%
	総数	6,894,014	6,976,712	-82,698	-1.2	100.0	100.0
1	循環器官用薬	1,255,017	1,297,037	-42,020	-3.2	18.2	18.6
2	中枢神経系用薬	796,787	848,600	-51,813	-6.1	11.6	12.2
3	その他の代謝性医薬品	666,184	645,147	21,037	3.3	9.7	9.2
4	消化器官用薬	532,593	572,354	-39,761	-6.9	7.7	8.2
5	血液・体液用薬	497,196	510,891	-13,695	-2.7	7.2	7.3
6	外皮用薬	380,139	402,315	-22,176	-5.5	5.5	5.8
7	生物学的製剤	327,672	306,174	21,498	7.0	4.8	4.4
8	アレルギー用薬	258,017	226,495	31,522	13.9	3.7	3.2
9	感覚器官用薬	242,134	232,043	10,091	4.3	3.5	3.3
10	抗生物質製剤	234,817	251,567	-16,750	-6.7	3.4	3.6
11	体外診断用医薬品	220,594	210,348	10,247	4.9	3.2	3.0
12	ビタミン剤	178,736	185,128	-6,392	-3.5	2.6	2.7
13	泌尿生殖器官及び肛門用薬	168,011	176,807	-8,797	-5.0	2.4	2.5
14	ホルモン剤（抗ホルモン剤を含む。）	166,912	152,914	13,999	9.2	2.4	2.2
15	腫瘍用薬	153,492	163,720	-10,227	-6.2	2.2	2.3
16	滋養強壯薬	152,653	147,891	4,762	3.2	2.2	2.1
17	漢方製剤	149,261	141,030	8,231	5.8	2.2	2.0
18	呼吸器官用薬	118,406	127,386	-8,980	-7.0	1.7	1.8
19	化学療法剤	110,361	103,199	7,162	6.9	1.6	1.5
20	診断用薬（体外診断用医薬品を除く。）	64,118	52,490	11,629	22.2	0.9	0.8
21	人工透析用薬	50,338	51,254	-915	-1.8	0.7	0.7
22	末梢神経系用薬	33,919	35,743	-1,824	-5.1	0.5	0.5
23	放射性医薬品	33,783	33,958	-174	-0.5	0.5	0.5
24	その他の治療を主目的としない医薬品	17,690	19,133	-1,443	-7.5	0.3	0.3
25	公衆衛生用薬	17,650	19,351	-1,701	-8.8	0.3	0.3
	その他	67,534	63,738	3,796	6.0	1.0	0.9

(注) 医薬品薬効大分類の順位は、平成25年の生産金額の順による。

第1図 医薬品主要薬効大分類別生産金額



第2図 医薬品薬効大分類別生産金額割合



第3表 医薬品薬効中分類別生産金額

順位	薬効中分類	生産金額		対前年増減		構成割合	
		25年	24年	増減額	比率	25年	24年
		百万円	百万円	百万円	%	%	%
	総数	6,894,014	6,976,712	-82,698	-1.2	100.0	100.0
1	血圧降下剤	623,070	627,617	-4,547	-0.7	9.0	9.0
2	他に分類されない代謝性医薬品	414,675	396,987	17,689	4.5	6.0	5.7
3	その他の血液・体液用薬	318,473	335,872	-17,400	-5.2	4.6	4.8
4	消化性潰瘍用剤	306,180	347,315	-41,134	-11.8	4.4	5.0
5	鎮痛、鎮痒、収斂、消炎剤	265,715	266,867	-1,151	-0.4	3.9	3.8
6	その他のアレルギー用薬	247,362	216,161	31,201	14.4	3.6	3.1
7	血管拡張剤	213,729	227,305	-13,576	-6.0	3.1	3.3
8	眼科用剤	207,405	200,318	7,087	3.5	3.0	2.9
9	高脂血症用剤	206,581	235,602	-29,021	-12.3	3.0	3.4
10	血液製剤類	203,461	191,447	12,014	6.3	3.0	2.7
11	解熱鎮痛消炎剤	188,153	175,247	12,906	7.4	2.7	2.5
12	その他の中枢神経系用薬	175,434	183,738	-8,305	-4.5	2.5	2.6
13	精神神経用剤	167,620	198,462	-30,842	-15.5	2.4	2.8
14	糖尿病用剤	154,236	155,903	-1,667	-1.1	2.2	2.2
15	主としてグラム陽性・陰性菌に作用する抗生物質製剤	152,956	158,989	-6,033	-3.8	2.2	2.3
16	その他の泌尿生殖器官及び肛門用薬	152,645	162,218	-9,573	-5.9	2.2	2.3
17	漢方製剤	149,261	141,030	8,231	5.8	2.2	2.0
18	生化学的検査用剤	109,690	109,837	-147	-0.1	1.6	1.6
19	血液凝固阻止剤	97,919	90,919	7,000	7.7	1.4	1.3
20	免疫血清学的検査用剤	83,959	76,738	7,221	9.4	1.2	1.1
21	たん白アミノ酸製剤	83,877	80,461	3,416	4.2	1.2	1.2
22	総合感冒剤	82,237	82,577	-339	-0.4	1.2	1.2
23	その他の循環器官用薬	82,170	83,738	-1,569	-1.9	1.2	1.2
24	その他のホルモン剤（抗ホルモン剤を含む。）	81,652	82,110	-458	-0.6	1.2	1.2
25	その他の消化器官用薬	80,309	81,816	-1,508	-1.8	1.2	1.2
26	不整脈用剤	73,764	69,710	4,054	5.8	1.1	1.0
27	その他の腫瘍用薬	71,966	83,566	-11,600	-13.9	1.0	1.2
28	血液代用剤	71,158	73,722	-2,564	-3.5	1.0	1.1
29	催眠鎮静剤、抗不安剤	71,019	101,850	-30,831	-30.3	1.0	1.5
30	合成抗菌剤	62,024	48,827	13,197	27.0	0.9	0.7
31	ワクチン類	57,778	63,501	-5,723	-9.0	0.8	0.9
32	抗パーキンソン剤	57,578	53,512	4,065	7.6	0.8	0.8
33	ビタミンA及びD剤	54,778	50,924	3,854	7.6	0.8	0.7
34	混合ビタミン剤（ビタミンA・D混合製剤を除く。）	52,846	53,621	-774	-1.4	0.8	0.8
35	主としてグラム陽性菌、マイコプラズマに作用する抗生物質製剤	52,108	60,265	-8,157	-13.5	0.8	0.9
36	その他の滋養強壮薬	50,745	49,418	1,328	2.7	0.7	0.7
37	代謝拮抗剤	49,638	52,866	-3,228	-6.1	0.7	0.8
38	抗てんかん剤	49,140	46,226	2,914	6.3	0.7	0.7
39	ビタミンB剤（ビタミンB1剤を除く。）	47,646	53,548	-5,902	-11.0	0.7	0.8
40	X線造影剤	47,344	40,709	6,635	16.3	0.7	0.6
41	去たん剤	41,250	46,738	-5,488	-11.7	0.6	0.7
42	甲状腺、副甲状腺ホルモン剤	39,133	23,933	15,199	63.5	0.6	0.3
43	総合代謝性製剤	38,667	38,795	-128	-0.3	0.6	0.6
44	人工腎臓透析用剤	34,959	35,628	-670	-1.9	0.5	0.5
45	下剤、浣腸剤	34,745	36,010	-1,265	-3.5	0.5	0.5
46	放射性医薬品	33,783	33,958	-174	-0.5	0.5	0.5
47	抗ウイルス剤	33,706	40,998	-7,292	-17.8	0.5	0.6
48	その他の生物学的製剤	32,865	26,401	6,463	24.5	0.5	0.4
49	混合生物学的製剤	32,690	23,460	9,230	39.3	0.5	0.3
50	外皮用殺菌消毒剤	30,814	29,756	1,058	3.6	0.4	0.4
51	痛風治療剤	29,146	27,015	2,131	7.9	0.4	0.4
52	複合胃腸剤	28,337	27,839	497	1.8	0.4	0.4
53	止しゃ剤、整腸剤	26,407	26,180	228	0.9	0.4	0.4
54	利尿剤	25,695	24,104	1,591	6.6	0.4	0.3

(注) 医薬品薬効中分類の順位は、平成25年の生産金額の順位によるものであり、生産金額が250億円以上のものである。

2. 医薬品の薬効分類別生産状況

(1) 循環器官用薬

循環器官用薬の生産金額は1兆2,550億円であり、医薬品総生産金額の18.2%を占め、前年に比較して420億円(3.2%)の減少となっている。

内訳は第4表のとおりである。このうち最も生産金額が大きいものは、血圧降下剤で49.6%を占めており、血管拡張剤17.0%、高脂血症用剤16.5%、その他の循環器官用薬6.5%という順になっている。

第4表 循環器官用薬の生産金額

薬効中分類	生産金額		対前年増減		構成割合	
	平成25年	平成24年	増減額	比率	平成25年	平成24年
	百万円	百万円	百万円	%	%	%
総数	1,255,017	1,297,037	-42,020	-3.2	100.0	100.0
強心剤	19,868	19,499	369	1.9	1.6	1.5
不整脈用剤	73,764	69,710	4,054	5.8	5.9	5.4
利尿剤	25,695	24,104	1,591	6.6	2.0	1.9
血圧降下剤	623,070	627,617	-4,547	-0.7	49.6	48.4
血管補強剤	33	37	-4	-9.6	-	-
血管収縮剤	10,107	9,424	683	7.2	0.8	0.7
血管拡張剤	213,729	227,305	-13,576	-6.0	17.0	17.5
高脂血症用剤	206,581	235,602	-29,021	-12.3	16.5	18.2
その他の循環器官用薬	82,170	83,738	-1,569	-1.9	6.5	6.5

(2) 中枢神経系用薬

中枢神経系用薬の生産金額は7,968億円であり、医薬品総生産金額の11.6%を占め、前年に比較して518億円(6.1%)の減少となっている。

内訳は第5表のとおりである。このうち最も生産金額が大きいものは、解熱鎮痛消炎剤で23.6%を占めており、その他の中枢神経系用薬22.0%、精神神経用剤21.0%、総合感冒剤10.3%、催眠鎮静剤、抗不安剤8.9%、抗パーキンソン剤7.2%という順になっている。

第5表 中枢神経系用薬の生産金額

薬効中分類	生産金額		対前年増減		構成割合	
	平成25年	平成24年	増減額	比率	平成25年	平成24年
	百万円	百万円	百万円	%	%	%
総数	796,787	848,600	-51,813	-6.1	100.0	100.0
全身麻酔剤	4,854	6,216	-1,362	-21.9	0.6	0.7
催眠鎮静剤、抗不安剤	71,019	101,850	-30,831	-30.3	8.9	12.0
抗てんかん剤	49,140	46,226	2,914	6.3	6.2	5.4
解熱鎮痛消炎剤	188,153	175,247	12,906	7.4	23.6	20.7
興奮剤、覚せい剤	752	770	-18	-2.4	0.1	0.1
抗パーキンソン剤	57,578	53,512	4,065	7.6	7.2	6.3
精神神経用剤	167,620	198,462	-30,842	-15.5	21.0	23.4
総合感冒剤	82,237	82,577	-339	-0.4	10.3	9.7
その他の中枢神経系用薬	175,434	183,738	-8,305	-4.5	22.0	21.7

(3) その他の代謝性医薬品

その他の代謝性医薬品の生産金額は6,662億円であり、医薬品総生産金額の9.7%を占め、前年に比較して210億円(3.3%)の増加となっている。

内訳は第6表のとおりである。このうち最も生産金額が大きいものは、他に分類されない代謝性医薬品で62.2%を占めており、糖尿病用剤23.2%、総合代謝性製剤5.8%、痛風治療剤4.4%という順になっている。

第6表 その他の代謝性医薬品の生産金額

薬効中分類	生産金額		対前年増減		構成割合	
	平成25年	平成24年	増減額	比率	平成25年	平成24年
	百万円	百万円	百万円	%	%	%
総数	666,184	645,147	21,037	3.3	100.0	100.0
肝臓疾患用剤	5,692	4,519	1,174	26.0	0.9	0.7
解毒剤	13,939	11,818	2,122	18.0	2.1	1.8
習慣性中毒用剤	268	259	9	3.6	-	-
痛風治療剤	29,146	27,015	2,131	7.9	4.4	4.2
酵素製剤	9,559	9,852	-292	-3.0	1.4	1.5
糖尿病用剤	154,236	155,903	-1,667	-1.1	23.2	24.2
総合代謝性製剤	38,667	38,795	-128	-0.3	5.8	6.0
他に分類されない代謝性医薬品	414,675	396,987	17,689	4.5	62.2	61.5

(4) 消化器官用薬

消化器官用薬の生産金額は5,326億円であり、医薬品総生産金額の7.7%を占め、前年に比較して398億円(6.9%)の減少となっている。

内訳は第7表のとおりである。このうち最も生産金額が大きいものは、消化性潰瘍用剤で57.5%を占めており、その他の消化器官用薬15.1%、下剤、浣腸剤6.5%、複合胃腸剤5.3%という順になっている。

第7表 消化器官用薬の生産金額

薬効中分類	生産金額		対前年増減		構成割合	
	平成25年	平成24年	増減額	比率	平成25年	平成24年
	百万円	百万円	百万円	%	%	%
総数	532,593	572,354	-39,761	-6.9	100.0	100.0
止しゃ剤、整腸剤	26,407	26,180	228	0.9	5.0	4.6
消化性潰瘍用剤	306,180	347,315	-41,134	-11.8	57.5	60.7
健胃消化剤	11,345	12,322	-977	-7.9	2.1	2.2
制酸剤	23,725	22,843	882	3.9	4.5	4.0
下剤、浣腸剤	34,745	36,010	-1,265	-3.5	6.5	6.3
利胆剤	21,546	18,028	3,517	19.5	4.0	3.1
複合胃腸剤	28,337	27,839	497	1.8	5.3	4.9
その他の消化器官用薬	80,309	81,816	-1,508	-1.8	15.1	14.3

(5) 血液・体液用薬

血液・体液用薬の生産金額は4,972億円であり、医薬品総生産金額の7.2%を占め、前年に比較して137億円(2.7%)の減少となっている。

内訳は第8表のとおりである。このうち最も生産金額が大きいものは、その他の血液・体液用薬で64.1%を占めており、血液凝固阻止剤19.7%、血液代用剤14.3%、止血剤1.9%の順になっている。

第8表 血液・体液用薬の生産金額

薬効中分類	生産金額		対前年増減		構成割合	
	平成25年	平成24年	増減額	比率	平成25年	平成24年
	百万円	百万円	百万円	%	%	%
総数	497,196	510,891	-13,695	-2.7	100.0	100.0
血液代用剤	71,158	73,722	-2,564	-3.5	14.3	14.4
止血剤	9,646	10,378	-732	-7.1	1.9	2.0
血液凝固阻止剤	97,919	90,919	7,000	7.7	19.7	17.8
その他の血液・体液用薬	318,473	335,872	-17,400	-5.2	64.1	65.7

(6) 外皮用薬

外皮用薬の生産金額は3,801億円であり、医薬品総生産金額の5.5%を占め、前年に比較して221億円(5.5%)の減少となっている。

内訳は第9表のとおりである。このうち最も生産金額が大きいものは、鎮痛、鎮痒、収斂、消炎剤で69.9%を占めており、外皮用殺菌消毒剤8.1%、その他の外皮用薬5.3%、寄生性皮膚疾患用剤4.7%という順になっている。

第9表 外皮用薬の生産金額

薬効中分類	生産金額		対前年増減		構成割合	
	平成25年	平成24年	増減額	比率	平成25年	平成24年
	百万円	百万円	百万円	%	%	%
総数	380,139	402,315	-22,176	-5.5	100.0	100.0
外皮用殺菌消毒剤	30,814	29,756	1,058	3.6	8.1	7.4
創傷保護剤	1,756	1,927	-171	-8.9	0.5	0.5
化膿性疾患用剤	16,446	41,228	-24,782	-60.1	4.3	10.2
鎮痛、鎮痒、収斂、消炎剤	265,715	266,867	-1,151	-0.4	69.9	66.3
寄生性皮膚疾患用剤	17,872	16,967	906	5.3	4.7	4.2
皮膚軟化剤(腐しよく剤を含む。)	12,415	10,895	1,520	13.9	3.3	2.7
毛髪用剤(発毛剤, 脱毛剤, 染毛剤, 養毛剤)	15,135	15,237	-101	-0.7	4.0	3.8
浴剤	-	-	-	-	-	-
その他の外皮用薬	19,984	19,439	545	2.8	5.3	4.8

(7) 生物学的製剤

生物学的製剤の生産金額は3,277億円であり、医薬品総生産金額の4.8%を占め、前年に比較して215億円(7.0%)の増加となっている。

内訳は第10表のとおりである。このうち最も生産金額が大きいものは、血液製剤類で62.1%を占めており、ワクチン類17.6%、その他の生物学的製剤、混合生物学的製剤10.0%という順になっている。

第10表 生物学的製剤の生産金額

薬効中分類	生産金額		対前年増減		構成割合	
	平成25年	平成24年	増減額	比率	平成25年	平成24年
	百万円	百万円	百万円	%	%	%
総数	327,672	306,174	21,498	7.0	100.0	100.0
ワクチン類	57,778	63,501	-5,723	-9.0	17.6	20.7
毒素及びトキソイド類	826	1,082	-255	-23.6	0.3	0.4
抗毒素類及び抗レプトスピラ血清類	52	283	-230	-81.5	-	0.1
血液製剤類	203,461	191,447	12,014	6.3	62.1	62.5
生物学的試験用製剤類	-	-	-	-	-	-
混合生物学的製剤	32,690	23,460	9,230	39.3	10.0	7.7
その他の生物学的製剤	32,865	26,401	6,463	24.5	10.0	8.6

(8) アレルギー用薬

アレルギー用薬の生産金額は2,580億円であり、医薬品総生産金額の3.7%を占め、前年に比較して315億円(13.9%)の増加となっている。

内訳は第11表のとおりである。このうち最も生産金額が大きいものは、その他のアレルギー用薬で95.9%を占めており、抗ヒスタミン剤2.1%、刺激療法剤2.0%という順になっている。

第11表 アレルギー用薬の生産金額

薬効中分類	生産金額		対前年増減		構成割合	
	平成25年	平成24年	増減額	比率	平成25年	平成24年
	百万円	百万円	百万円	%	%	%
総数	258,017	226,495	31,522	13.9	100.0	100.0
抗ヒスタミン剤	5,522	6,028	-507	-8.4	2.1	2.7
刺激療法剤	5,134	4,306	828	19.2	2.0	1.9
非特異性免疫原製剤	-	-	-	-	-	-
その他のアレルギー用薬	247,362	216,161	31,201	14.4	95.9	95.4

(9) 感覚器官用薬

感覚器官用薬の生産金額は2,421億円であり、医薬品総生産金額の3.5%を占め、前年に比較して100億円(4.3%)の増加となっている。

内訳は第12表のとおりである。このうち最も生産金額が大きいものは、眼科用剤で85.7%を占めており、耳鼻科用剤9.9%、鎮暈剤4.4%という順になっている。

第12表 感覚器官用薬の生産金額

薬効中分類	生産金額		対前年増減		構成割合	
	平成25年	平成24年	増減額	比率	平成25年	平成24年
	百万円	百万円	百万円	%	%	%
総数	242,134	232,043	10,091	4.3	100.0	100.0
眼科用剤	207,405	200,318	7,087	3.5	85.7	86.3
耳鼻科用剤	24,071	21,210	2,861	13.5	9.9	9.1
鎮暈剤	10,616	10,481	135	1.3	4.4	4.5
その他の感覚器官用薬	42	34	8	24.6	-	-

(10) 抗生物質製剤

抗生物質製剤の生産金額は2,348億円であり、医薬品総生産金額の3.4%を占め、前年に比較して168億円(6.7%)の減少となっている。

内訳は第13表のとおりである。このうち最も生産金額が大きいものは、主としてグラム陽性・陰性菌に作用する抗生物質製剤65.1%を占めており、主としてグラム陽性菌、マイコプラズマに作用する抗生物質製剤22.2%、主としてカビに作用する抗生物質製剤6.5%、主としてグラム陽性菌に作用する抗生物質製剤3.1%という順になっている。

第13表 抗生物質製剤の生産金額

薬効中分類	生産金額		対前年増減		構成割合	
	平成25年	平成24年	増減額	比率	平成25年	平成24年
	百万円	百万円	百万円	%	%	%
総数	234,817	251,567	-16,750	-6.7	100.0	100.0
主としてグラム陽性菌に作用する抗生物質製剤	7,185	7,429	-244	-3.3	3.1	3.0
主としてグラム陰性菌に作用する抗生物質製剤	2,638	2,941	-303	-10.3	1.1	1.2
主としてグラム陽性・陰性菌に作用する抗生物質製剤	152,956	158,989	-6,033	-3.8	65.1	63.2
主としてグラム陽性菌、マイコプラズマに作用する抗生物質製剤	52,108	60,265	-8,157	-13.5	22.2	24.0
主としてグラム陽性・陰性菌、リケッチア、クラミジアに作用する抗生物質製剤	2,714	3,055	-341	-11.2	1.2	1.2
主として抗酸菌に作用する抗生物質製剤	1,976	2,051	-75	-3.7	0.8	0.8
主としてカビに作用する抗生物質製剤	15,241	16,838	-1,597	-9.5	6.5	6.7
その他の抗生物質製剤(複合抗生物質製剤を含む。)	-	-	-	-	-	-

(11) 体外診断用医薬品

体外診断用医薬品の生産金額は2,206億円であり、医薬品総生産金額の3.2%を占め、前年に比較して102億円(4.9%)の増加となっている。

内訳は第14表のとおりである。このうち最も生産金額が大きいものは、生化学的検査用剤で49.7%を占めており、免疫血清学的検査用剤38.1%、血液学的検査用試薬6.5%、一般検査用剤3.9%という順になっている。

第14表 体外診断用医薬品の生産金額

薬効中分類	生産金額		対前年増減		構成割合	
	平成25年	平成24年	増減額	比率	平成25年	平成24年
	百万円	百万円	百万円	%	%	%
総数	220,594	210,348	10,247	4.9	100.0	100.0
一般検査用剤	8,685	8,998	-313	-3.5	3.9	4.3
血液学的検査用試薬	14,286	12,016	2,270	18.9	6.5	5.7
生化学的検査用剤	109,690	109,837	-147	-0.1	49.7	52.2
免疫血清学的検査用剤	83,959	76,738	7,221	9.4	38.1	36.5
細菌学的検査用剤	3,406	2,264	1,142	50.4	1.5	1.1
病理組織検査用剤	568	494	74	15.0	0.3	0.2

(12) ビタミン剤

ビタミン剤の生産金額は1,787億円であり、医薬品総生産金額の2.6%を占め、前年に比較して63億円(3.5%)の減少となっている。

内訳は第15表のとおりである。このうち最も生産金額が大きいものは、ビタミンA及びD剤で30.6%を占めており、混合ビタミン剤(ビタミンA・D混合製剤を除く。)29.6%、ビタミンB剤(ビタミンB1剤を除く。)26.7%、ビタミンB1剤4.0%という順になっている。

第15表 ビタミン剤の生産金額

薬効中分類	生産金額		対前年増減		構成割合	
	平成25年	平成24年	増減額	比率	平成25年	平成24年
	百万円	百万円	百万円	%	%	%
総数	178,736	185,128	-6,392	-3.5	100.0	100.0
ビタミンA及びD剤	54,778	50,924	3,854	7.6	30.6	27.5
ビタミンB1剤	7,078	8,419	-1,340	-15.9	4.0	4.5
ビタミンB剤(ビタミンB1剤を除く。)	47,646	53,548	-5,902	-11.0	26.7	28.9
ビタミンC剤	4,517	5,540	-1,023	-18.5	2.5	3.0
ビタミンE剤	2,253	3,169	-916	-28.9	1.3	1.7
ビタミンK剤	3,469	3,704	-235	-6.4	1.9	2.0
混合ビタミン剤(ビタミンA・D混合製剤を除く。)	52,846	53,621	-774	-1.4	29.6	29.0
その他のビタミン剤	6,148	6,204	-56	-0.9	3.4	3.4

(13) 泌尿生殖器官及び肛門用薬

泌尿生殖器官及び肛門用薬の生産金額は1,680億円であり、医薬品総生産金額の2.4%を占め、前年に比較して87億円(5.0%)の減少となっている。

内訳は第16表のとおりである。このうち最も生産金額が大きいものは、その他の泌尿生殖器官及び肛門用薬で90.9%を占めており、痔疾用剤7.9%、生殖器官用剤(性病予防剤を含む)0.6%、避妊剤0.5%という順になっている。

第16表 泌尿生殖器官及び肛門用薬の生産金額

薬効中分類	生産金額		対前年増減		構成割合	
	平成25年	平成24年	増減額	比率	平成25年	平成24年
	百万円	百万円	百万円	%	%	%
総数	168,011	176,807	-8,797	-5.0	100.0	100.0
泌尿器官用剤	53	44	10	21.7	-	-
生殖器官用剤(性病予防剤を含む。)	1,033	950	83	8.7	0.6	0.5
子宮収縮剤	148	111	37	33.9	0.1	0.1
避妊剤	812	-	812	-	0.5	-
痔疾用剤	13,320	13,484	-165	-1.2	7.9	7.6
その他の泌尿生殖器官及び肛門用薬	152,645	162,218	-9,573	-5.9	90.9	91.7

(14) ホルモン剤

ホルモン剤の生産金額は1,669億円であり、医薬品総生産金額の2.4%を占め、前年に比較して139億円(9.2%)の増加となっている。

内訳は第17表のとおりである。このうち最も生産金額が大きいものは、その他のホルモン剤(抗ホルモン剤を含む。)で48.9%を占めており、甲状腺、副甲状腺ホルモン剤で23.4%、副腎ホルモン剤13.1%、脳下垂体ホルモン剤8.2%という順になっている。

第17表 ホルモン剤の生産金額

薬効中分類	生産金額		対前年増減		構成割合	
	平成25年	平成24年	増減額	比率	平成25年	平成24年
	百万円	百万円	百万円	%	%	%
総数	166,912	152,914	13,999	9.2	100.0	100.0
脳下垂体ホルモン剤	13,680	17,543	-3,863	-22.0	8.2	11.5
唾液腺ホルモン剤	119	176	-57	-32.5	0.1	0.1
甲状腺、副甲状腺ホルモン剤	39,133	23,933	15,199	63.5	23.4	15.7
たん白同化ステロイド剤	19	38	-19	-50.7	-	-
副腎ホルモン剤	21,811	19,421	2,390	12.3	13.1	12.7
男性ホルモン剤	541	490	51	10.3	0.3	0.3
卵胞ホルモン及び黄体ホルモン剤	9,264	8,898	366	4.1	5.6	5.8
混合ホルモン剤	695	305	390	128.0	0.4	0.2
その他のホルモン剤(抗ホルモン剤を含む。)	81,652	82,110	-458	-0.6	48.9	53.7

(15) 腫瘍用薬

腫瘍用薬の生産金額は1,535億円であり、医薬品総生産金額の2.2%を占め、前年に比較して102億円(6.2%)の減少となっている。

内訳は第18表のとおりである。このうち最も生産金額が大きいものは、その他の腫瘍用薬46.9%、代謝拮抗剤で32.3%を占めており、抗腫瘍性植物成分製剤13.4%、抗腫瘍性抗生物質製剤6.6%という順になっている。

第18表 腫瘍用薬の生産金額

薬効中分類	生産金額		対前年増減		構成割合	
	平成25年	平成24年	増減額	比率	平成25年	平成24年
	百万円	百万円	百万円	%	%	%
総数	153,492	163,720	-10,227	-6.2	100.0	100.0
アルキル化剤	1,135	1,081	54	5.0	0.7	0.7
代謝拮抗剤	49,638	52,866	-3,228	-6.1	32.3	32.3
抗腫瘍性抗生物質製剤	10,161	9,380	781	8.3	6.6	5.7
抗腫瘍性植物成分製剤	20,592	16,827	3,765	22.4	13.4	10.3
その他の腫瘍用薬	71,966	83,566	-11,600	-13.9	46.9	51.0

3. 医薬品の剤型分類、用途区分及び薬効分類別生産状況

(1) 剤型分類

医薬品剤型分類別生産金額についてみると、第19表に示すとおりである。

このうち、最も生産金額の大きいものは錠剤で50.7%を占め、カプセル剤の6.2%、散剤・顆粒剤等の5.6%、注射液剤の5.1%という順になっている。また、この4分類で全体の67.6%を占めている。

対前年増減額についてみると、カプセル剤211億円(5.2%)、外用液剤72億円(2.2%)、散剤・顆粒剤等36億円(0.9%)等が増加している。

一方、錠剤1,021億円(2.8%)、軟膏・クリーム剤177億円(9.9%)、注射液剤175億円(4.8%)等が減少している。

第19表 医薬品剤型分類別生産金額

剤 型 分 類	生 産 金 額		対 前 年 増 減		構 成 割 合	
	平成25年	平成24年	増減額	比率	平成25年	平成24年
	百万円	百万円	百万円	%	%	%
総 数	6,894,014	6,976,712	-82,698	-1.2	100.0	100.0
散剤・顆粒剤等	389,397	385,762	3,634	0.9	5.6	5.5
錠剤	3,497,293	3,599,428	-102,136	-2.8	50.7	51.6
丸剤	14,248	13,126	1,122	8.5	0.2	0.2
カプセル剤	426,207	405,009	21,199	5.2	6.2	5.8
内用液剤	165,355	174,184	-8,830	-5.1	2.4	2.5
注射液剤	351,452	368,988	-17,536	-4.8	5.1	5.3
粉末注射剤	253,298	254,308	-1,010	-0.4	3.7	3.6
外用液剤	331,027	323,820	7,208	2.2	4.8	4.6
エアゾール剤	12,775	13,072	-297	-2.3	0.2	0.2
軟膏・クリーム剤	160,850	178,555	-17,706	-9.9	2.3	2.6
坐剤	18,793	21,455	-2,662	-12.4	0.3	0.3
硬膏剤・パップ剤・パスタ剤	214,196	213,533	664	0.3	3.1	3.1
その他	1,059,124	1,025,471	33,652	3.3	15.4	14.7

(2) 用途区分

医薬品用途区分別生産金額についてみると、第20表に示すとおりである。

医療用医薬品の生産金額は6兆1,940億円であり、前年に比較して690億円(1.1%)の減少となり、全体の89.8%を占めている。一方、その他の医薬品の生産金額は7,000億円であり、前年と比較して137億円(1.9%)の減少となり、全体の10.2%を占めている。

第20表 医薬品用途区分別生産金額

用途区分	生産金額		対前年増減		構成割合	
	平成25年	平成24年	増減額	比率	平成25年	平成24年
	百万円	百万円	百万円	%	%	%
総数	6,894,014	6,976,712	-82,698	-1.2	100.0	100.0
医療用医薬品	6,193,983	6,263,010	-69,027	-1.1	89.8	89.8
国産	4,632,291	4,590,426	41,866	0.9	67.2	65.8
輸入 ※	1,561,692	1,672,584	-110,893	-6.6	22.7	24.0
その他の医薬品	700,031	713,702	-13,671	-1.9	10.2	10.2
一般用医薬品	677,407	689,018	-11,611	-1.7	9.8	9.9
配置用家庭薬	22,624	24,684	-2,060	-8.3	0.3	0.4

(3) 薬効分類

医薬品薬効大分類別用途区分別生産金額は、第21表に示すとおりであり、公衆衛生薬を除いて医療用医薬品の占める割合がその他の医薬品より大きくなっている。

このほか、その他の医薬品の構成比が比較的高いものとして、外皮用薬(37.6%)、ビタミン剤(37.1%)、滋養強壮薬(33.6%)、感覚器官用薬(32.1%)等がある。

第21表 医薬品薬効大分類別

生産 金額 順位	薬効大分類	合計		医療用医薬			
				小計		国産	
		生産金額	構成比	生産金額	構成比	生産金額	構成比
		百万円	%	百万円	%	百万円	%
	総数	6,894,014	100.0	6,193,983	89.8	4,632,291	67.2
1	循環器官用薬	1,255,017	100.0	1,247,026	99.4	695,029	55.4
2	中枢神経系用薬	796,787	100.0	667,574	83.8	429,055	53.8
3	その他の代謝性医薬品	666,184	100.0	619,078	92.9	511,997	76.9
4	消化器官用薬	532,593	100.0	444,607	83.5	374,180	70.3
5	血液・体液用薬	497,196	100.0	497,179	100.0	370,405	74.5
6	外皮用薬	380,139	100.0	237,352	62.4	202,859	53.4
7	生物学的製剤	327,672	100.0	327,672	100.0	324,311	99.0
8	アレルギー用薬	258,017	100.0	254,392	98.6	132,725	51.4
9	感覚器官用薬	242,134	100.0	164,511	67.9	125,180	51.7
10	抗生物質製剤	234,817	100.0	233,762	99.6	193,468	82.4
11	体外診断用医薬品	220,594	100.0	215,259	97.6	214,809	97.4
12	ビタミン剤	178,736	100.0	112,443	62.9	107,949	60.4
13	泌尿生殖器官及び肛門用薬	168,011	100.0	160,956	95.8	143,149	85.2
14	ホルモン剤（抗ホルモン剤を含む。）	166,912	100.0	166,643	99.8	117,365	70.3
15	腫瘍用薬	153,492	100.0	153,492	100.0	93,937	61.2
16	滋養強壯薬	152,653	100.0	101,399	66.4	101,231	66.3
17	漢方製剤	149,261	100.0	130,143	87.2	129,974	87.1
18	呼吸器官用薬	118,406	100.0	99,140	83.7	82,837	70.0
19	化学療法剤	110,361	100.0	109,757	99.5	81,402	73.8
20	診断用薬（体外診断用医薬品を除く。）	64,118	100.0	64,118	100.0	22,624	35.3
21	人工透析用薬	50,338	100.0	50,338	100.0	50,338	100.0
22	末梢神経系用薬	33,919	100.0	33,404	98.5	30,395	89.6
23	放射性医薬品	33,783	100.0	33,783	100.0	33,527	99.2
24	その他の治療を主目的としない医薬品	17,690	100.0	15,407	87.1	10,561	59.7
25	公衆衛生用薬	17,650	100.0	3,157	17.9	3,157	17.9
	その他	67,534	100.0	51,388	76.1	49,825	73.8

(注) 医薬品薬効大分類の順位は、平成25年の生産金額の順による。

用途区別生産金額

品		そ の 他 の 医 薬 品					
輸 入※		小 計		一 般 用		配 置 用	
生産金額	構成比	生産金額	構成比	生産金額	構成比	生産金額	構成比
百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
1,561,692	22.7	700,031	10.2	677,407	9.8	22,624	0.3
551,997	44.0	7,991	0.6	7,126	0.6	865	0.1
238,519	29.9	129,212	16.2	122,021	15.3	7,191	0.9
107,081	16.1	47,107	7.1	44,600	6.7	2,507	0.4
70,426	13.2	87,986	16.5	84,764	15.9	3,222	0.6
126,774	25.5	16	-	16	-	-	-
34,493	9.1	142,786	37.6	140,636	37.0	2,150	0.6
3,361	1.0	-	-	-	-	-	-
121,667	47.2	3,625	1.4	3,561	1.4	63	-
39,331	16.2	77,623	32.1	76,406	31.6	1,217	0.5
40,294	17.2	1,056	0.4	1,056	0.4	-	-
451	0.2	5,335	2.4	5,335	2.4	-	-
4,494	2.5	66,293	37.1	62,507	35.0	3,786	2.1
17,807	10.6	7,055	4.2	7,053	4.2	1	-
49,277	29.5	270	0.2	270	0.2	-	-
59,555	38.8	-	-	-	-	-	-
168	0.1	51,254	33.6	51,028	33.4	225	0.1
169	0.1	19,117	12.8	18,206	12.2	911	0.6
16,303	13.8	19,265	16.3	18,892	16.0	373	0.3
28,355	25.7	604	0.5	604	0.5	-	-
41,495	64.7	-	-	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-	-
3,009	8.9	515	1.5	512	1.5	3	-
256	0.8	-	-	-	-	-	-
4,846	27.4	2,282	12.9	2,279	12.9	3	-
-	-	14,493	82.1	14,493	82.1	-	-
1,563	2.3	16,146	23.9	16,042	23.8	104	0.2

4. 医薬品の地域別生産金額

都道府県別医薬品生産金額は、第22表のとおりであり、47都道府県のうち22都道府県が前年と比較して増加している。増加額が最も大きいのは神奈川県で587億円（21.8%）、減少額が最も大きいのは埼玉県で717億円（9.3%）となっている。

第22表 都道府県別医薬品生産金額

順位	都道府県名		生産金額		対前年増減		構成割合	
			平成25年	平成24年	増減額	比率	平成25年	平成24年
			百万円	百万円	百万円	%	%	%
	全	国	6,894,014	6,976,712	-82,698	-1.2	100.00	100.00
1	埼玉		696,217	767,948	-71,731	-9.3	10.10	11.01
2	静岡	岡	620,845	646,211	-25,367	-3.9	9.01	9.26
3	富山		608,916	608,334	582	0.1	8.83	8.72
4	大阪		531,693	509,117	22,577	4.4	7.71	7.30
5	東京都		331,245	344,792	-13,547	-3.9	4.80	4.94
6	神奈川県		328,096	269,373	58,723	21.8	4.76	3.86
7	栃木		322,884	343,556	-20,672	-6.0	4.68	4.92
8	兵庫	庫	276,186	294,755	-18,569	-6.3	4.01	4.22
9	愛知		268,964	269,015	-51	0.0	3.90	3.86
10	徳島		235,365	231,056	4,309	1.9	3.41	3.31
11	滋賀		210,505	246,860	-36,355	-14.7	3.05	3.54
12	山口		206,364	213,465	-7,101	-3.3	2.99	3.06
13	岐阜	阜	190,666	202,119	-11,453	-5.7	2.77	2.90
14	山形		184,151	176,376	7,774	4.4	2.67	2.53
15	茨城		181,152	178,947	2,206	1.2	2.63	2.56
16	福岡	岡	123,198	128,005	-4,807	-3.8	1.79	1.83
17	岩手		119,583	130,031	-10,447	-8.0	1.73	1.86
18	千葉県	葉	118,216	114,491	3,726	3.3	1.71	1.64
19	三重		118,114	125,289	-7,175	-5.7	1.71	1.80
20	佐賀		108,508	101,127	7,381	7.3	1.57	1.45
21	福島		107,432	105,707	1,725	1.6	1.56	1.52
22	長野	野	91,262	89,206	2,056	2.3	1.32	1.28
23	石川		87,334	65,120	22,214	34.1	1.27	0.93
24	群馬	馬	81,902	75,959	5,942	7.8	1.19	1.09
25	福井		81,301	77,251	4,050	5.2	1.18	1.11
26	京都	都	78,350	71,096	7,255	10.2	1.14	1.02
27	秋田	田	75,251	69,975	5,276	7.5	1.09	1.00
28	香川	川	70,473	73,063	-2,590	-3.5	1.02	1.05
29	山梨	梨	69,866	73,099	-3,233	-4.4	1.01	1.05
30	岡山	山	57,856	60,655	-2,799	-4.6	0.84	0.87
31	北海道		54,453	52,321	2,132	4.1	0.79	0.75
32	熊本		52,605	49,416	3,189	6.5	0.76	0.71
33	奈良		48,506	52,023	-3,516	-6.8	0.70	0.75
34	新潟	潟	34,339	36,834	-2,495	-6.8	0.50	0.53
35	宮城		27,009	26,127	883	3.4	0.39	0.37
36	愛媛		25,640	29,341	-3,701	-12.6	0.37	0.42
37	大分		23,202	24,856	-1,654	-6.7	0.34	0.36
38	広島	島	20,002	17,077	2,925	17.1	0.29	0.24
39	宮崎	崎	10,581	11,190	-608	-5.4	0.15	0.16
40	島根		7,404	6,565	839	12.8	0.11	0.09
41	和歌山		3,518	3,700	-182	-4.9	0.05	0.05
42	沖縄	縄	2,388	2,295	93	4.0	0.03	0.03
43	鹿児島	島	1,209	1,139	70	6.1	0.02	0.02
44	長崎	崎	638	655	-16	-2.5	0.01	0.01
45	高知		326	343	-17	-5.0	0.00	0.00
46	青森		288	818	-530	-64.8	0.00	0.01
47	鳥取		8	12	-5	-36.3	0.00	0.00

(注) 都道府県の順位は、平成25年の生産金額の順による。

5. 医薬品の従業者規模別及び生産規模別構成

(1) 従業者規模別構成

- 1) 従業者規模別製造所数（月平均）の状況は第23表のとおりである。これによると、1,711製造所のうち1,240（72.5%）は従業者規模50人未満の製造所であり、50人以上300人未満の製造所は399（23.3%）、300人以上の製造所は73（4.2%）である。

第23表 従業者規模別製造所数（月平均）

従業者規模	製造所数		構成割合	
	平成25年	平成24年	平成25年	平成24年
総数	1,711	1,733	100.0	100.0
9人以下	644	642	37.6	37.0
10～49	596	613	34.9	35.4
50～99	191	201	11.1	11.6
100～299	208	206	12.2	11.9
300～499	49	48	2.9	2.8
500～999	21	20	1.2	1.2
1000人以上	3	4	0.1	0.2

- 2) 従業者規模別生産金額（月平均）の状況は、第24表のとおりである。これによると、全体の72.5%を占める50人未満の製造所における生産金額は、3,237億円（6.8%）にすぎない。これに対し、従業員50人以上300人未満の製造所では2兆6,924億円（55.9%）、300人以上の製造所は1兆7,970億円（37.3%）を生産している。

第24表 従業者規模別生産金額（月平均）

従業者規模	生産金額		構成割合	
	平成25年	平成24年	平成25年	平成24年
総数	4,813,139	4,856,146	100.0	100.0
9人以下	27,198	24,385	0.6	0.5
10～49	296,511	269,012	6.2	5.5
50～99	477,113	528,050	9.9	10.9
100～299	2,215,320	2,206,183	46.0	45.4
300～499	1,078,917	1,176,108	22.4	24.2
500～999	678,158	617,446	14.1	12.7
1000人以上	39,922	34,961	0.8	0.7

(2) 生産規模別構成

医薬品の生産規模別製造所数及び生産金額は、第25表のとおりである。1ヶ月間における自社生産金額及び受託生産金額1億円未満の製造所数は1,390(81.2%)であるが、その生産金額は1,397億円で自社生産及び受託生産の総額の2.9%にすぎない。これに対し、1億円以上の製造所数は321(18.8%)であるが、その生産金額は4兆6,735億円で97.1%を占めている。

第25表 生産規模別製造所数及び生産金額

1ヶ月間の生産金額	製造等のあった製造所数				生産金額			
	月平均		構成割合		金額		構成割合	
	25年	24年	25年	24年	25年	24年	25年	24年
			%	%	百万円	百万円	%	%
総数	1,711	1,733	100.0	100.0	4,813,139	4,856,146	100.0	100.0
百万円未満	793	801	46.3	46.2	904	926	0.0	0.0
百万円～5百万円未満	243	244	14.2	14.1	7,107	7,108	0.1	0.1
5百万円～1千万円未満	84	87	4.9	5.0	7,224	7,448	0.2	0.2
1千万円～5千万円未満	193	201	11.3	11.6	57,170	59,388	1.2	1.2
5千万円～1億円未満	77	79	4.5	4.5	67,259	68,505	1.4	1.4
1億円～5億円未満	161	163	9.4	9.4	474,625	480,360	9.9	9.9
5億円～10億円未満	59	57	3.5	3.3	520,330	499,269	10.8	10.3
10億円以上	101	101	5.9	5.8	3,678,520	3,733,142	76.4	76.9

6. 医薬品の輸出入状況

医薬品の輸出入の統計は、輸入に関しては最終製品での輸入及び輸入製剤からの国内での小分け製造について医薬品製造販売事務所又は医薬品製造所からの報告により明らかにされているが、輸出に関しては医薬品製造販売事務所又は医薬品製造所からの報告であるため、商社等を通じての取引は把握されていない。また、最終製品以外の医薬品（バルク、原末等）の輸出入の調査は行っていない。したがって、以下に記述する金額を利用するにあたっては注意が必要である。

(1) 輸 出

平成25年における医薬品輸出金額は第26表に示すとおり1,297億円で、前年と比較すると79億円(5.8%)の減少となっている。

州別の輸出金額の推移は第27表に示すとおりで、アジア州593億円(45.7%)、北アメリカ州473億円(36.5%)、ヨーロッパ州145億円(11.2%)という順になっている。

主要国別、医療用医薬品薬効中分類別主要国別の輸出金額はそれぞれ第28表、第29表のとおりである。

第26表 医薬品輸出金額の推移

(指数 平成21年=100)

年	輸出金額	対前年増減		指数
		増減額	比	
	百万円	百万円	%	%
平成21年	162,759	139	0.1	100.0
平成22年	144,463	-18,296	-11.2	88.8
平成23年	138,402	-6,061	-4.2	85.0
平成24年	137,624	-778	-0.6	84.6
平成25年	129,686	-7,938	-5.8	79.7

第27表 医薬品州別輸出金額の推移

(指数 平成21年=100)

州名	平成21年		平成22年		平成23年		平成24年		平成25年	
	輸出金額	指数	輸出金額	指数	輸出金額	指数	輸出金額	指数	輸出金額	指数
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
総数	162,759	100.0	144,463	88.8	138,402	85.0	137,624	84.6	129,686	79.7
アジア州	50,352	100.0	60,327	119.8	59,802	118.8	64,401	127.9	59,270	117.7
ヨーロッパ州	14,626	100.0	14,013	95.8	13,182	90.1	14,122	96.6	14,471	98.9
北アメリカ州	92,052	100.0	63,641	69.1	61,466	66.8	51,357	55.8	47,296	51.4
南アメリカ州	478	100.0	1,076	225.1	1,228	256.9	1,350	282.4	1,645	344.1
アフリカ州	695	100.0	429	61.7	346	49.8	298	42.9	398	57.3
大洋州	69	100.0	64	92.8	74	107.2	81	117.4	72	104.3
その他	4,487	100.0	4,912	109.5	2,303	51.3	6,016	134.1	6,534	145.6
(EU再掲)	11,007	100.0	10,083	91.6	9,715	88.3	11,473	104.2	12,044	109.4

第28表 医薬品主要国別輸出金額

順位	国名	輸 出 金 額		構 成 割 合	
		25年	24年	25年	24年
		百万円	百万円	%	%
	総 数	129,686	137,624	100.0	100.0
1	アメリカ合衆国	46,953	50,517	36.2	36.7
2	中華人民共和国	21,104	17,418	16.3	12.7
3	大韓民国	15,726	23,138	12.1	16.8
4	台湾	8,795	8,212	6.8	6.0
5	ドイツ	6,290	5,199	4.9	3.8
6	香港	5,297	4,050	4.1	2.9
7	タイ	2,572	3,686	2.0	2.7
8	フランス	1,254	1,334	1.0	1.0
9	マレーシア	1,213	1,027	0.9	0.7
10	英国	1,201	940	0.9	0.7
	そ の 他	19,282	22,102	14.9	16.1

第29表 医療用医薬品薬効中分類別主要国別輸出金額

順位	薬効分類	輸出金額		構成割合		主な輸出国及び金額（上位5カ国）
		25年	24年	25年	24年	
	総数	百万円 116,073	百万円 125,823	% 100.0	% 100.0	百万円 —
1	生化学的検査用剤	33,518	33,715	28.9	26.8	アメリカ合衆国 30,171 フランス 530 中華人民共和国 412 ドイツ 409 オランダ 249
2	他に分類されない代謝性医薬品	10,091	10,861	8.7	8.6	アメリカ合衆国 4,882 中華人民共和国 2,425 大韓民国 960 台湾 888 ヨルダン 304
3	局所麻酔剤	9,159	11,272	7.9	9.0	アメリカ合衆国 6,592 ドイツ 2,503 大韓民国 26 スイス 23 シンガポール 14
4	主としてグラム陽性・陰性菌に作用する抗生物質製剤	7,397	14,511	6.4	11.5	中華人民共和国 3,058 台湾 1,596 ベネズエラ 916 タイ 363 大韓民国 347
5	抗腫瘍性抗生物質製剤	5,777	5,230	5.0	4.2	ドイツ 1,844 英国 1,034 中華人民共和国 555 スペイン 523 フランス 195
6	免疫血清学的検査用剤	5,605	5,515	4.8	4.4	ドイツ 712 アメリカ合衆国 579 中華人民共和国 293 大韓民国 225 フランス 139
7	代謝拮抗剤	4,925	2,930	4.2	2.3	中華人民共和国 4,214 大韓民国 444 台湾 181 英国 85 インドネシア 1
8	眼科用剤	3,875	3,590	3.3	2.9	大韓民国 1,681 中華人民共和国 1,281 ベトナム 352 台湾 197 コロンビア 3
9	その他の泌尿生殖器官及び肛門用薬	2,866	2,567	2.5	2.0	大韓民国 2,373 台湾 418 中華人民共和国 75
10	抗腫瘍性植物成分製剤	2,578	2,278	2.2	1.8	ロシア 708 中華人民共和国 327 ドイツ 304 ヨルダン 282 トルコ 206
11	消化性潰瘍用剤	2,263	2,912	2.0	2.3	大韓民国 1,744 中華人民共和国 425 台湾 91 タイ 3
12	高脂血症用剤	2,134	1,626	1.8	1.3	大韓民国 1,429 中華人民共和国 250 タイ 207 台湾 199 インドネシア 49
13	その他の消化器官用薬	1,758	1,522	1.5	1.2	大韓民国 1,175 台湾 192 中華人民共和国 85 ロシア 68 マレーシア 60
14	主としてカビに作用する抗生物質製剤	1,652	1,763	1.4	1.4	中華人民共和国 989 アメリカ合衆国 211 台湾 149 ブラジル 85 大韓民国 57
15	鎮痛、鎮痒、収斂、消炎剤	1,649	2,384	1.4	1.9	アメリカ合衆国 1,235 スイス 149 イタリア 103 香港 69 ポルトガル 39
16	その他の血液・体液用薬	1,581	1,582	1.4	1.3	大韓民国 971 台湾 566 パキスタン 30 フィリピン 10 タイ 4
17	その他のホルモン剤（抗ホルモン剤を含む。）	1,575	2,693	1.4	2.1	イタリア 640 タイ 324 大韓民国 312 オランダ 213 香港 80
18	ビタミンB剤（ビタミンB1剤を除く。）	1,539	2,149	1.3	1.7	中華人民共和国 661 サウジアラビア 311 ヨルダン 233 アラブ首長国連邦 139 台湾 78
19	その他の外皮用薬	1,272	1,021	1.1	0.8	中華人民共和国 746 アメリカ合衆国 234 大韓民国 165 ブラジル 55 カナダ 42
20	解熱鎮痛消炎剤	1,215	396	1.0	0.3	タイ 619 中華人民共和国 584 台湾 9 香港 2
	その他	13,641	15,307	11.8	12.2	—

(2) 輸 入

平成25年における医薬品輸入金額は第30表に示すとおり3兆773億円で、前年の2兆8,174億円と比較すると2,599億円(9.2%)の増加となっている。

州別の輸入金額は第31表に示すとおりで、ヨーロッパ州2兆1,850億円(71.0%)、北アメリカ州7,524億円(24.4%)、アジア州1,231億円(4.0%)という順になっている。

主要国別、医療用医薬品薬効中分類別主要国別の輸入金額はそれぞれ第32表、第33表のとおりである。

第30表 医薬品輸入金額の推移

(指数 平成21年=100)

年	輸 入 金 額	対 前 年 増 減		指 数
		増 減 額	比	
	百万円	百万円	%	%
平成21年	2,126,464	267,026	14.4	100.0
平成22年	2,316,552	190,088	8.9	108.9
平成23年	2,531,292	214,740	9.3	119.0
平成24年	2,817,411	286,119	11.3	132.5
平成25年	3,077,303	259,892	9.2	144.7

第31表 医薬品州別輸入金額の推移

州名	輸 入 金 額		構 成 割 合	
	平成25年	平成24年	平成25年	平成24年
	百万円	百万円	%	%
総 数	3,077,303	2,817,411	100.0	100.0
アジア州	123,112	93,446	4.0	3.3
ヨーロッパ州	2,185,006	2,030,874	71.0	72.1
北アメリカ州	752,400	672,774	24.4	23.9
南アメリカ州	-	-	-	-
アフリカ州	-	-	-	-
大 洋 州	16,735	19,920	0.5	0.7
そ の 他	51	397	-	-
(EU再掲)	1,670,993	1,489,654	54.3	52.9

第32表 医薬品主要国別輸入金額

順位	国名	輸 入 金 額		構 成 割 合	
		平成25年	平成24年	平成25年	平成24年
		百万円	百万円	%	%
	総 数	3,077,303	2,817,411	100.0	100.0
1	アメリカ合衆国	579,532	528,169	18.8	18.7
2	スイス	504,675	532,976	16.4	18.9
3	ドイツ	479,893	377,524	15.6	13.4
4	フランス	238,459	201,558	7.7	7.2
5	イタリア	182,582	186,830	5.9	6.6
6	英国	182,359	180,127	5.9	6.4
7	ベルギー	175,021	172,465	5.7	6.1
8	プエルトリコ(米)	140,181	121,217	4.6	4.3
9	スペイン	101,419	98,415	3.3	3.5
10	スウェーデン	98,048	53,125	3.2	1.9
	そ の 他	395,135	365,004	12.8	13.0

第33表 医療用医薬品薬効中分類別主要国別輸入金額

順位	薬効分類	輸入金額		構成割合		主な輸入国及び金額（上位5カ国）
		25年	24年	25年	24年	
		百万円	百万円	%	%	百万円
	総数	3,057,240	2,804,119	100.0	100.0	—
1	その他の腫瘍用薬	429,249	453,462	14.0	16.2	スイス 207,955 アメリカ合衆国 87,373 ドイツ 62,895 英国 36,797 ベルギー 21,328
2	糖尿病用剤	230,660	180,324	7.5	6.4	イタリア 88,128 デンマーク 42,695 スイス 35,469 ドイツ 25,824 フランス 23,577
3	他に分類されない代謝性医薬品	213,834	188,929	7.0	6.7	ドイツ 63,126 スイス 46,716 プエルトリコ (米) 35,799 アメリカ合衆国 24,455 スペイン 22,404
4	抗ウイルス剤	145,916	121,336	4.8	4.3	ドイツ 33,644 アメリカ合衆国 32,437 スペイン 16,363 スイス 14,320 カナダ 10,508
5	精神神経用剤	140,539	142,263	4.6	5.1	英国 49,569 スペイン 35,124 アメリカ合衆国 29,249 プエルトリコ (米) 7,299 オランダ 6,631
6	その他のホルモン剤（抗ホルモン剤を含む。）	131,445	118,986	4.3	4.2	英国 29,752 スイス 28,864 ドイツ 26,858 アメリカ合衆国 17,069 プエルトリコ (米) 15,867
7	眼科用剤	122,422	101,123	4.0	3.6	ベルギー 67,986 スイス 21,298 ドイツ 20,977 フィンランド 5,260 スウェーデン 3,070
8	高脂血症用剤	119,021	110,382	3.9	3.9	プエルトリコ (米) 60,038 シンガポール 58,961 台湾 22
9	その他の消化器官用薬	106,030	93,941	3.5	3.4	アメリカ合衆国 95,056 チェコ 2,962 アイルランド 2,960 スイス 2,683 カナダ 1,306
10	その他のアレルギー用薬	96,964	112,068	3.2	4.0	アメリカ合衆国 46,404 スイス 44,405 英国 3,820 フランス 2,281 インド 54
11	その他の呼吸器官用薬	91,495	82,348	3.0	2.9	フランス 54,549 スウェーデン 20,687 オーストラリア 6,584 スイス 5,668 英国 3,383
12	免疫血清学的検査用剤	91,115	55,325	3.0	2.0	アメリカ合衆国 45,057 スウェーデン 31,216 ドイツ 12,122 英国 2,219 フランス 133
13	その他の中枢神経系用薬	79,817	63,346	2.6	2.3	ドイツ 61,465 インド 9,304 フランス 5,490 イタリア 3,038 スイス 519
14	ワクチン類	67,816	75,421	2.2	2.7	アメリカ合衆国 58,437 フランス 7,091 ベルギー 2,288
15	代謝拮抗剤	66,878	79,963	2.2	2.9	フランス 38,944 アメリカ合衆国 21,698 ベルギー 2,905 イタリア 2,337 英国 550
16	血液凝固阻止剤	62,921	37,098	2.1	1.3	ドイツ 54,967 プエルトリコ (米) 4,383 デンマーク 2,257 フランス 931 ベルギー 217
17	脳下垂体ホルモン剤	61,649	65,792	2.0	2.3	デンマーク 22,685 フランス 13,821 ベルギー 9,585 スウェーデン 9,547 スイス 3,913
18	血液製剤類	60,527	41,323	2.0	1.5	ベルギー 19,478 アメリカ合衆国 12,471 デンマーク 8,657 スイス 6,264 スペイン 5,946
19	その他の循環器官用薬	57,814	50,737	1.9	1.8	スイス 21,878 イタリア 9,816 カナダ 8,766 アイルランド 8,003 フランス 4,404
20	甲状腺、副甲状腺ホルモン剤	46,679	34,969	1.5	1.2	フランス 46,679
	その他	634,449	594,986	20.8	21.2	—

Ⅱ 衛生材料

1. 衛生材料の生産状況

平成25年における衛生材料生産金額は第34表のとおり527億円で、前年513億円と比較すると14億円（2.8%）の増加となっている。これを品目別生産金額でみると第35表に示すとおりで、大判製品は14.2%の減少、最終製品は4.0%の増加となっている。

第34表 衛生材料生産金額の推移

(指数 平成21年=100)

年	生産金額	対前年増減		指数	月平均生産金額
		増減額	比		
	百万円	百万円	%	%	百万円
平成21年	53,903	-314	-0.6	100.0	4,492
平成22年	52,011	-1,892	-3.5	96.5	4,334
平成23年	51,804	-207	-0.4	96.1	4,317
平成24年	51,306	-498	-1.0	95.2	4,276
平成25年	52,719	1,413	2.8	97.8	4,393

第35表 衛生材料の生産金額

品名	生産金額		対前年増減		構成割合	
	平成25年	平成24年	増減額	比率	平成25年	平成24年
	百万円	百万円	百万円	%	%	%
総数	52,719	51,306	1,413	2.8	100.0	100.0
A 大判製品	3,015	3,512	-497	-14.2	5.7	6.8
A1 医療脱脂綿	951	1,184	-234	-19.8	1.8	2.3
A2 医薬部外品脱脂綿	75	81	-6	-7.8	0.1	0.2
A3 医療ガーゼ	1,990	2,247	-257	-11.4	3.8	4.4
B 最終製品	49,704	47,794	1,910	4.0	94.3	93.2
B1 生理処理用品	49,704	47,794	1,910	4.0	94.3	93.2

注：1）医療脱脂綿、医療ガーゼはそれぞれ医療機器である脱脂綿、ガーゼをいう。

2）医薬部外品脱脂綿、生理処理用品はそれぞれ医薬部外品である脱脂綿、生理処理用ナプキンをいう。

2. 衛生材料の地域別生産状況

衛生材料地域別生産金額は第36表に示すとおりである。これによると、関東越静地域278億円(52.7%)が最も多く、次いで四国地域211億円(40.1%)、北海道東北地域34億円(6.4%)であり、この3地域で99.2%を占めている。

第36表 衛生材料地域別生産金額

地 域	製造所数 (月平均)	生 産 金 額		構 成 割 合	
		平成25年	平成24年	平成25年	平成24年
		百万円	百万円	%	%
総 数	23	52,719	51,306	100.0	100.0
北海道 東北	×	3,376	3,323	6.4	6.5
関東 越静	7	27,763	26,283	52.7	51.2
東海 北陸	3	88	103	0.2	0.2
近 畿	×	107	1,076	0.2	2.1
中 国	×	194	271	0.4	0.5
四 国	8	21,128	20,176	40.1	39.3
九 州	3	62	74	0.1	0.1

Ⅲ 医療機器

平成25年における医療機器の国内での生産金額は1兆9,055億円、輸入金額は1兆3,008億円であり、合計金額は3兆2,063億円であった。これに対し、国内への出荷金額は2兆6,722億円、外国への輸出金額は5,305億円であった。

1. 医療機器の生産状況

(1) 医療機器の最近10ヶ年の生産金額の推移は第37表のとおりである。

平成25年の生産金額は前年と比較して103億円(0.5%)の増加となっている。過去10年の推移をみると、16年は2.4%の増加、17年は2.5%の増加、18年は7.4%の増加と連続してプラス成長となった。19年には0.2%の減少、20年は0.5%の増加、21年は6.9%の減少となったが、平成22年は8.7%、平成23年は5.5%、平成24年は4.8%の増加、平成25年は0.5%の増加と連続してプラス成長をみせている。

第37表 医療機器生産金額の推移

(指数 平成16年=100)

年	生産金額 百万円	対前年増減		指数 %	月平均生産金額 百万円
		増減額 百万円	比 %		
平成16年	1,534,365	35,447	2.4	100.0	127,864
平成17年	1,572,401	38,036	2.5	102.5	131,033
平成18年	1,688,344	115,943	7.4	110.0	140,695
平成19年	1,684,465	-3,879	-0.2	109.8	140,372
平成20年	1,692,352	7,887	0.5	110.3	141,029
平成21年	1,576,198	-116,154	-6.9	102.7	131,350
平成22年	1,713,439	137,241	8.7	111.7	142,787
平成23年	1,808,476	95,037	5.5	117.9	150,706
平成24年	1,895,239	86,763	4.8	123.5	157,937
平成25年	1,905,492	10,253	0.5	124.2	158,791

(2) 医療機器大分類別生産金額は第38表のとおりである。最も生産金額の大きいものは処置用機器の4,843億円(25.4%)であり、次いで画像診断システムの2,913億円(15.3%)、生体機能補助・代行機器の2,618億円(13.7%)、生体現象計測・監視システムの2,542億円(13.3%)、医用検体検査機器の1,470億円(7.7%)、歯科材料の1,201億円(6.3%)、家庭用医療機器の830億円(4.4%)、画像診断用X線関連装置及び用具の583億円(3.2%)という順になっている。

第38表 医療機器大分類別生産金額

順位	大分類	生産金額		対前年増減		構成割合	
		平成25年	平成24年	増減額	比率	平成25年	平成24年
		百万円	百万円	百万円	%	%	%
	総数	1,905,492	1,895,239	10,254	0.5	100.0	100.0
1	処置用機器	484,334	468,166	16,167	3.5	25.4	24.7
2	画像診断システム	291,270	292,526	-1,255	-0.4	15.3	15.4
3	生体機能補助・代行機器	261,833	288,347	-26,513	-9.2	13.7	15.2
4	生体現象計測・監視システム	254,227	243,309	10,918	4.5	13.3	12.8
5	医用検体検査機器	147,099	158,694	-11,595	-7.3	7.7	8.4
6	歯科材料	120,092	113,094	6,998	6.2	6.3	6.0
7	家庭用医療機器	83,017	80,664	2,353	2.9	4.4	4.3
8	画像診断用X線関連装置及び用具	58,315	61,516	-3,201	-5.2	3.2	3.2
9	眼科用品及び関連製品	55,722	56,422	-699	-1.2	2.9	3.0
10	治療用又は手術用機器	51,383	40,186	11,198	27.9	2.7	2.1
11	歯科用機器	50,107	43,724	6,383	14.6	2.6	2.3
12	施設用機器	26,914	27,772	-858	-3.1	1.4	1.5
13	鋼製器具	15,652	16,249	-597	-3.7	0.8	0.9
14	衛生材料及び衛生用品	5,527	4,570	957	20.9	0.3	0.2

(注) 大分類の順位は、平成25年の生産金額の順による。

(3) 年間100億円以上の医療機器小分類別生産金額は第39表のとおりである。このうち最も生産金額の大きいものは滅菌済み血管用チューブ及びカテーテルの1,650億円(8.7%)であり、次いで採血・輸血用器具の892億円(4.7%)、電子内視鏡の851億円(4.5%)、透析器の728億円(3.8%)、臨床化学自動分析装置の707億円(3.7%)、全身用X線CT装置の701億円(3.7%)という順になっている。

第39表 医療機器小分類別生産金額

順位	小分類	生産金額		対前年増減		構成割合	
		25年	24年	増減額	比率	25年	24年
		百万円	百万円	百万円	%	%	%
	総数	1,905,492	1,895,239	10,254	0.5	100.0	100.0
1	滅菌済み血管用チューブ及びカテーテル	165,036	157,715	7,321	4.6	8.7	8.3
2	採血・輸血用器具	89,181	95,052	-5,871	-6.2	4.7	5.0
3	電子内視鏡	85,105	73,622	11,483	15.6	4.5	3.9
4	透析器	72,792	75,382	-2,591	-3.4	3.8	4.0
5	臨床化学自動分析装置	70,718	77,425	-6,707	-8.7	3.7	4.1
6	全身用X線CT装置	70,078	67,264	2,814	4.2	3.7	3.5
7	歯科用金銀パラジウム合金	60,286	55,646	4,641	8.3	3.2	2.9
8	汎用超音波画像診断装置	41,897	40,132	1,764	4.4	2.2	2.1
9	医用写真フィルム	40,998	43,305	-2,307	-5.3	2.2	2.3
10	内視鏡用医用電気機器	40,828	42,195	-1,368	-3.2	2.1	2.2
11	その他のコンタクトレンズ	39,716	34,624	5,092	14.7	2.1	1.8
12	医薬品注入器	30,058	29,776	283	0.9	1.6	1.6
13	他に分類されない処置用機器	29,943	26,875	3,068	11.4	1.6	1.4
14	酸素供給装置	29,453	27,051	2,402	8.9	1.6	1.4
15	滅菌済み注射針	27,917	25,803	2,114	8.2	1.5	1.4
16	人工関節、人工骨及び関連用品	27,493	45,008	-17,515	-38.9	1.4	2.4
17	ステント	26,677	41,181	-14,504	-35.2	1.4	2.2
18	人工腎臓装置	25,429	25,972	-543	-2.1	1.3	1.4
19	デジタルラジオグラフ	23,290	17,944	5,346	29.8	1.2	1.0
20	輸液用器具	22,480	20,929	1,551	7.4	1.2	1.1
21	超電導式磁気共鳴画像診断装置	21,846	22,872	-1,026	-4.5	1.2	1.2
22	血液浄化器	21,571	21,987	-415	-1.9	1.1	1.2
23	X線透視撮影装置	20,957	24,575	-3,619	-14.7	1.1	1.3
24	血球計数装置	20,281	25,331	-5,050	-19.9	1.1	1.3
25	滅菌済み消化器用チューブ及びカテーテル	19,761	17,539	2,222	12.7	1.0	0.9
26	家庭用磁気治療器	19,179	19,302	-123	-0.6	1.0	1.0
27	内視鏡用非能動処置具	18,846	17,622	1,223	6.9	1.0	0.9
28	眼撮影装置	18,263	18,350	-87	-0.5	1.0	1.0
29	人工心肺装置	17,869	16,469	1,399	8.5	0.9	0.9
30	その他の超音波画像診断装置	17,541	17,653	-111	-0.6	0.9	0.9
31	歯科用ユニット	16,373	14,524	1,849	12.7	0.9	0.8
32	滅菌済み穿刺針	15,988	14,432	1,556	10.8	0.8	0.8
33	歯科充填用材料	15,063	13,589	1,474	10.8	0.8	0.7
34	滅菌済み注射筒	14,755	15,123	-368	-2.4	0.8	0.8
35	視覚機能検査用機器	13,751	13,535	217	1.6	0.7	0.7
36	循環器用X線診断装置	13,261	15,432	-2,171	-14.1	0.7	0.8
37	その他の視力補正用眼鏡レンズ	13,128	19,177	-6,049	-31.5	0.7	1.0
38	その他の治療用粒子加速装置	12,054	0	12,054	0.0	0.6	0.0
39	免疫反応測定装置	12,011	11,272	739	6.6	0.6	0.6
40	超音波内視鏡	11,756	11,118	638	5.7	0.6	0.6
41	コンピューテッドラジオグラフ	11,632	13,710	-2,079	-15.2	0.6	0.7
42	専用臨床化学分析装置	10,665	12,093	-1,428	-11.8	0.6	0.6
43	医科用手術台及び診療台	10,503	10,299	204	2.0	0.6	0.5
44	一般X線撮影装置	10,426	9,630	795	8.3	0.6	0.5
45	滅菌済み血液浄化用ブラッドアクセス	10,268	10,184	84	0.8	0.5	0.5
46	血液凝固分析装置	10,246	9,509	738	7.8	0.5	0.5

(注) 医療機器小分類の順位は、平成25年の生産金額の順によるものであり、生産金額が100億円以上のものである。

2. 医療機器の地域別生産状況

医療機器の都道府県別生産金額は、第40表のとおりであり、20都道府県が前年と比較して増加となっている。

第40表 都道府県別医療機器生産金額

都道府県名			生産金額		対前年増減		構成割合	
			25年	24年	増減額	比率	25年	24年
			百万円	百万円	百万円	%	%	%
	全	国	1,905,492	1,895,239	10,254	0.5	100.00	100.00
1	静	岡	373,890	365,246	8,645	2.4	19.62	19.27
2	栃	木	189,486	188,623	863	0.5	9.94	9.95
3	福	島	124,471	108,858	15,613	14.3	6.53	5.74
4	埼	玉	110,368	108,456	1,912	1.8	5.79	5.72
5	東	京	105,655	124,653	-18,998	-15.2	5.54	6.58
6	茨	城	97,860	99,255	-1,395	-1.4	5.14	5.24
7	大	分	96,434	103,057	-6,624	-6.4	5.06	5.44
8	千	葉	91,754	92,104	-350	-0.4	4.82	4.86
9	愛	知	57,765	51,828	5,937	11.5	3.03	2.73
10	山	梨	55,225	58,167	-2,942	-5.1	2.90	3.07
11	兵	庫	53,137	53,862	-725	-1.3	2.79	2.84
12	青	森	44,406	42,004	2,402	5.7	2.33	2.22
13	京	都	40,723	41,868	-1,145	-2.7	2.14	2.21
14	秋	田	35,540	35,862	-322	-0.9	1.87	1.89
15	滋	賀	35,336	39,211	-3,875	-9.9	1.85	2.07
16	岐	阜	33,421	33,780	-359	-1.1	1.75	1.78
17	神	奈 川	31,400	30,080	1,320	4.4	1.65	1.59
18	群	馬	29,590	32,063	-2,474	-7.7	1.55	1.69
19	大	阪	28,135	22,172	5,963	26.9	1.48	1.17
20	山	口	25,110	24,435	674	2.8	1.32	1.29
21	長	野	23,618	29,127	-5,510	-18.9	1.24	1.54
22	山	形	23,020	19,855	3,165	15.9	1.21	1.05
23	高	知	19,057	17,101	1,955	11.4	1.00	0.90
24	宮	城	18,878	19,279	-401	-2.1	0.99	1.02
25	岩	手	18,567	21,777	-3,210	-14.7	0.97	1.15
26	宮	崎	14,371	13,046	1,325	10.2	0.75	0.69
27	熊	本	14,258	9,750	4,508	46.2	0.75	0.51
28	岡	山	12,693	14,213	-1,520	-10.7	0.67	0.75
29	島	根	12,652	12,290	362	2.9	0.66	0.65
30	石	川	12,419	12,666	-247	-2.0	0.65	0.67
31	福	岡	11,061	11,272	-211	-1.9	0.58	0.59
32	広	島	11,021	11,722	-701	-6.0	0.58	0.62
33	奈	良	8,550	9,003	-454	-5.0	0.45	0.48
34	鳥	取	8,208	8,455	-248	-2.9	0.43	0.45
35	徳	島	7,406	8,031	-625	-7.8	0.39	0.42
36	北	海 道	5,774	5,286	487	9.2	0.30	0.28
37	富	山	4,484	4,033	451	11.2	0.24	0.21
38	新	潟	4,377	972	3,404	350.0	0.23	0.05
39	三	重	4,044	1,470	2,574	175.1	0.21	0.08
40	愛	媛	3,503	3,079	423	13.8	0.18	0.16
41	香	川	3,292	3,336	-44	-1.3	0.17	0.18
42	福	井	2,184	1,273	911	71.6	0.11	0.07
43	佐	賀	896	1,080	-185	-17.1	0.05	0.06
44	鹿	児 島	760	764	-4	-0.5	0.04	0.04
45	長	崎	677	744	-66	-8.9	0.04	0.04
46	和	歌 山	20	26	-5	-21.2	0.00	0.00
47	沖	縄	0	1	0	-39.1	0.00	0.00

3. 医療機器の生産規模別構成

医療機器の生産規模別製造所数及び生産金額は、第41表のとおりである。1ヶ月間における生産金額1億円未満の製造所数は1,252(88.2%)であるが、その生産金額は1,555億円で自社生産及び受託生産の総額の9.3%にすぎない。これに対し、1億円以上の製造所数は166(11.7%)であるが、その生産金額は1兆5,265億円で90.8%を占めている。

第41表 生産規模別医療機器製造所数及び生産金額

1ヵ月間の生産金額	製造等のあった製造所数				生産金額			
	月平均		構成割合		金額		構成割合	
	25年	24年	25年	24年	25年	24年	25年	24年
			%	%	百万円	百万円	%	%
総数	1,419	1,406	100.0	100.0	1,682,024	1,691,398	100.0	100.0
百万円未満	617	599	43.5	42.6	960	936	0.1	0.1
百万円～5百万円未満	215	220	15.1	15.6	6,545	6,684	0.4	0.4
5百万円～1千万円未満	95	100	6.7	7.1	8,166	8,544	0.5	0.5
1千万円～5千万円未満	244	239	17.2	17.0	68,553	66,042	4.1	3.9
5千万円～1億円未満	81	79	5.7	5.6	71,327	69,780	4.2	4.1
1億円～5億円未満	118	119	8.3	8.5	305,481	320,702	18.2	19.0
5億円～10億円未満	20	23	1.4	1.6	177,807	194,729	10.6	11.5
10億円以上	28	27	2.0	1.9	1,043,185	1,023,983	62.0	60.5

4. 医療機器の輸出入状況

(1) 輸出

1) 医療機器の最近5ヶ年の輸出金額は第42表のとおりである。

平成25年における輸出金額は5,305億円であり、前年の4,901億円と比較して404億円(8.3%)の増加となっている。大分類別輸出金額についてみると第43表のとおりである。最も金額の大きなものは、画像診断システムの1,364億円(25.7%)であり、次いで医用検体検査機器の1,069億円(20.5%)、処置用機器の963億円(18.2%)という順になっている。これら上位3品目で全体の64.1%を占めている。

2) 医療機器州別輸出金額の状況は、第44表のとおりであり、平成22年は減少したが、平成23年以降は増加している。

3) 医療機器国別輸出金額の状況は、第45表のとおりであり、アメリカ合衆国に19.2%、中華人民共和国に12.0%、ドイツに11.8%、オランダに7.4%という順になっている。

第42表 医療機器輸出金額の推移

(指数 平成21年=100)

年	輸 出 金 額	対 前 年 増 減		指 数
		増 減 額	比	
	百万円	百万円	%	%
平成21年	475,155	-84,005	-15.0	100.0
平成22年	453,360	-21,795	-4.6	95.4
平成23年	480,851	27,491	6.1	101.2
平成24年	490,057	9,206	1.9	103.1
平成25年	530,496	40,439	8.3	111.6

第43表 医療機器大分類別主要国別輸出金額

順位	大 分 類	輸 出 金 額		構 成 割 合		主な輸出先国及び金額（上位5カ国）
		25年	24年	25年	24年	
		百万円	百万円	%	%	百万円
	総 数	530,496	490,057	100.0	100.0	-
1	画像診断システム	136,386	125,785	25.7	25.7	アメリカ合衆国31,319 オランダ26,741 中華人民共和国17,806 ドイツ5,599 大韓民国3,587
2	医用検体検査機器	106,942	110,360	20.2	22.5	ドイツ40,984 アメリカ合衆国13,818 中華人民共和国11,446 香港4,774 イタリア1,514
3	処置用機器	96,346	87,096	18.2	17.8	アメリカ合衆国23,145 中華人民共和国8,133 ベルギー6,923 ドイツ3,209 タイ1,865
4	生体機能補助・代行機器	53,893	49,763	10.2	10.2	中華人民共和国10,658 ベルギー5,405 アメリカ合衆国5,053 ドイツ1,702 台湾1,624
5	生体現象計測・監視システム	53,444	44,214	10.1	9.0	アメリカ合衆国10,818 オランダ7,610 中華人民共和国4,858 ドイツ3,609 シンガポール2,276
6	画像診断用X線関連装置及び用具	35,011	29,875	6.6	6.1	中華人民共和国8,015 オランダ3,843 インド3,231 アメリカ合衆国2,832 ブラジル2,033
7	歯科用機器	19,687	15,567	3.7	3.2	アメリカ合衆国6,999 ドイツ2,741 スイス1,435 中華人民共和国1,434 ロシア950
8	歯科材料	7,681	7,475	1.5	1.5	ドイツ1,783 アメリカ合衆国1,642 大韓民国877 ロシア538 イタリア363
9	治療用又は手術用機器	5,698	4,863	1.1	1.0	ドイツ1,153 アメリカ合衆国1,082 ベルギー886 中華人民共和国382 シンガポール208
10	鋼製器具	4,750	4,455	0.9	0.9	ドイツ1,565 アメリカ合衆国747 ロシア358 中華人民共和国224 ブラジル150
	その他	10,658	10,605	2.0	2.2	-

第44表 医療機器州別輸出金額の推移

(指数 平成21年=100)

州名	平成21年		平成22年		平成23年		平成24年		平成25年	
	輸出金額	指数	輸出金額	指数	輸出金額	指数	輸出金額	指数	輸出金額	指数
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
総数	475,155	100.0	453,360	95.4	480,851	101.2	490,057	103.1	530,496	111.6
アジア州	91,262	100.0	106,240	116.4	110,331	120.9	119,823	131.3	136,124	149.2
ヨーロッパ州	131,135	100.0	110,247	84.1	136,069	103.8	140,199	106.9	146,507	111.7
北アメリカ州	122,172	100.0	97,756	80.0	95,514	78.2	99,836	81.7	110,043	90.1
南アメリカ州	13,029	100.0	14,348	110.1	15,371	118.0	15,144	116.2	16,043	123.1
アフリカ州	6,227	100.0	6,021	96.7	7,055	113.3	7,845	126.0	8,904	143.0
大洋州	7,156	100.0	6,226	87.0	6,348	88.7	6,515	91.0	7,645	106.8
その他	104,173	100.0	112,523	108.0	110,161	105.7	100,694	96.7	105,230	101.0
(EU再掲)	117,266	100.0	97,554	83.2	123,517	105.3	126,369	107.8	130,871	111.6

第45表 医療機器主要国別輸出金額

順位	国名	輸 出 金 額		構 成 割 合	
		25年	24年	25年	24年
		百万円	百万円	%	%
	総数	530,496	490,057	100.0	100.0
1	アメリカ合衆国	102,066	93,156	19.2	19.0
2	中華人民共和国	63,699	59,043	12.0	12.0
3	ドイツ	62,532	62,813	11.8	12.8
4	オランダ	39,218	37,129	7.4	7.6
5	ベルギー	14,023	12,363	2.6	2.5
6	大韓民国	11,034	9,929	2.1	2.0
7	ブラジル	8,306	7,141	1.6	1.5
8	インド	7,858	6,118	1.5	1.2
9	香港	7,224	7,386	1.4	1.5
10	オーストラリア	7,202	6,360	1.4	1.3
	その他	207,335	188,618	39.1	38.5

(2) 輸入

1) 医療機器の最近5ケ年の輸入金額は第46表のとおりである。

平成25年における輸入金額は1兆3,008億円であり、前年の1兆1,884億円と比較して1,124億円(9.5%)の増加となっている。大分類別輸入金額についてみると第47表のとおりである。最も金額の大きなものは、生体機能補助・代行機器3,266億円(25.1%)であり、次いで、処置用機器3,017億円(23.2%)、眼科用品及び関連製品1,844億円(14.2%)、画像診断システム1,251億円(9.6%)の順になっている。これら上位4品目で全体の72.1%を占めている。

2) 医療機器州別輸入金額の状況は、第48表のとおりであり、平成22年は減少したが、平成23年以降は増加している。

3) 医療機器国別輸入金額の状況は、第49表のとおりであり、アメリカ合衆国から47.0%、アイルランドから10.8%、ドイツから8.6%という順になっている。

第46表 医療機器輸入金額の推移

(指数 平成21年=100)

年	輸 入 金 額	対 前 年 増 減		指 数
		増 減 額	比	
	百万円	百万円	%	%
平成21年	1,074,964	-15,785	-1.4	100.0
平成22年	1,055,418	-19,546	-1.8	98.2
平成23年	1,058,373	2,955	0.3	98.5
平成24年	1,188,388	130,015	12.3	110.6
平成25年	1,300,816	112,428	9.5	121.0

第47表 医療機器大分類別主要国別輸入金額

順位	大分類	輸入金額		構成割合		主な輸入国及び金額（上位5カ国）
		25年	24年	25年	24年	
		百万円	百万円	%	%	百万円
	総数	1,300,816	1,188,388	100.0	100.0	-
1	生体機能補助・代行機器	326,595	330,271	25.1	27.8	アメリカ合衆国 155,794 アイルランド 40,031 オランダ 28,147 スイス 24,613 ドイツ 22,448
2	処置用機器	301,674	271,211	23.2	22.8	アメリカ合衆国 194,677 中華人民共和国 28,407 オランダ 16,684 タイ 9,684 英国 9,181
3	眼科用品及び関連製品	184,357	169,529	14.2	14.3	アイルランド 86,032 アメリカ合衆国 20,482 プエルトリコ(米) 18,371 シンガポール 15,667 台湾 11,056
4	画像診断システム	125,113	118,649	9.6	10.0	アメリカ合衆国 71,677 ドイツ 38,422 中華人民共和国 10,084 フィンランド 1,998 フランス 1,451
5	治療用又は手術用機器	95,728	85,394	7.4	7.2	アメリカ合衆国 67,272 ドイツ 11,838 英国 6,716 中華人民共和国 2,439 スウェーデン 2,340
6	生体現象計測・監視システム	76,409	62,003	5.9	5.2	アメリカ合衆国 32,290 中華人民共和国 23,173 ドイツ 9,579 ドミニカ共和国 3,482 英国 1,519
7	家庭用医療機器	43,082	34,989	3.3	2.9	中華人民共和国 21,676 デンマーク 7,441 スイス 4,282 シンガポール 4,064 マレーシア 2,420
8	鋼製器具	33,806	31,342	2.6	2.6	アメリカ合衆国 20,054 ドイツ 2,913 スイス 2,861 アイルランド 1,241 オランダ 1,008
9	歯科材料	31,724	29,764	2.4	2.5	アメリカ合衆国 7,895 アイルランド 6,456 スウェーデン 6,307 スイス 4,489 ドイツ 2,702
10	医用検体検査機器	21,394	12,203	1.6	1.0	アメリカ合衆国 12,759 英国 3,280 ドイツ 1,782 アイルランド 1,122 デンマーク 1,028
	その他	60,935	43,032	4.7	3.6	-

第48表 医療機器州別輸入金額の推移

(指数 平成21年=100)

州名	平成21年		平成22年		平成23年		平成24年		平成25年	
	輸入金額	指数	輸入金額	指数	輸入金額	指数	輸入金額	指数	輸入金額	指数
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
総数	1,074,964	100.0	1,055,418	98.2	1,058,373	98.5	1,188,388	110.6	1,300,816	121.0
アジア州	140,762	100.0	135,368	96.2	146,336	104.0	184,506	131.1	224,060	159.2
ヨーロッパ州	315,665	100.0	327,670	103.8	355,181	112.5	381,210	120.8	422,793	133.9
北アメリカ州	602,338	100.0	565,532	93.9	540,981	89.8	611,313	101.5	644,511	107.0
南アメリカ州	-	-	1	-	539	-	1,969	-	2,161	-
アフリカ州	3	-	1	-	-	-	12	-	19	-
大洋州	15,482	100.0	26,433	170.7	14,901	96.2	8,895	57.5	7,164	46.3
その他	714	100.0	413	57.8	434	60.8	482	67.5	108	15.1
(EU再掲)	282,191	100.0	295,407	104.7	313,333	111.0	342,403	121.3	382,519	135.6

第49表 医療機器主要国別輸入金額

順位	国名	輸入金額		構成割合	
		25年	24年	25年	24年
		百万円	百万円	%	%
	総数	1,300,816	1,188,388	100.0	100.0
1	アメリカ合衆国	611,421	586,666	47.0	49.4
2	アイルランド	141,051	124,062	10.8	10.4
3	ドイツ	111,579	96,128	8.6	8.1
4	中華人民共和国	99,642	75,413	7.7	6.3
5	オランダ	47,053	39,257	3.6	3.3
6	スイス	39,498	38,092	3.0	3.2
7	英国	30,451	21,581	2.3	1.8
8	シンガポール	27,258	23,106	2.1	1.9
9	タイ	26,013	20,084	2.0	1.7
10	プエルトリコ(米)	23,628	19,191	1.8	1.6
	その他	143,222	144,808	11.0	12.2

IV 医薬部外品

1. 医薬部外品の生産状況

(1) 医薬部外品の最近5ヶ年の生産金額の推移は、第50表のとおりである。

平成25年の生産金額は9,253億円であり、前年の8,006億円と比較すると1,247億円(15.6%)の増加となっている。

(2) 医薬部外品薬効分類別生産金額は第51表のとおりである。このうち最も生産金額の大きいものは、薬用化粧品の3,781億円(40.9%)であり、次いで毛髪用剤1,559億円(16.8%)、薬用歯みがき剤1,117億円(12.1%)、ビタミン含有保健剤1,057億円(11.4%)、殺虫剤439億円(4.7%)という順になっている。

第50表 医薬部外品生産金額の推移

(指数 平成21年=100)

年	生産金額	対前年増減		指数	月平均生産金額
		増減額	比		
	百万円	百万円	%	%	百万円
平成21年	822,808	13,684	1.7	100.0	68,567
平成22年	809,246	-13,562	-1.6	98.4	67,437
平成23年	814,123	4,877	0.6	98.9	67,844
平成24年	800,577	-13,546	-1.7	97.3	66,715
平成25年	925,299	124,722	15.6	112.5	77,108

第51表 医薬部外品薬効分類別生産金額

順位	薬効分類	生産金額		対前年増減		構成割合	
		25年	24年	増減額	比率	25年	24年
		百万円	百万円	百万円	%	%	%
	総数	925,299	800,577	124,722	15.6	100.0	100.0
1	薬用化粧品	378,115	294,232	83,883	28.5	40.9	36.8
2	毛髪用剤	155,894	147,772	8,121	5.5	16.8	18.5
3	薬用歯みがき剤	111,717	91,459	20,258	22.2	12.1	11.4
4	ビタミン含有保健剤	105,651	107,479	-1,828	-1.7	11.4	13.4
5	殺虫剤	43,871	44,995	-1,125	-2.5	4.7	5.6
6	浴用剤	42,158	39,245	2,913	7.4	4.6	4.9
7	腋臭防止剤	28,869	22,136	6,733	30.4	3.1	2.8
8	ビタミンを含有する保健薬	9,481	10,729	-1,248	-11.6	1.0	1.3
9	健胃清涼剤	9,437	3,181	6,256	196.7	1.0	0.4
10	外皮消毒剤	7,835	7,235	599	8.3	0.8	0.9
	その他	32,271	32,114	158	0.5	3.5	4.0

(注) 薬効分類の順位は、平成25年の生産金額の順による。

第52表 薬用化粧品の生産金額

(特掲品目)

品名	生産金額		単位	生産数量	
	25年	24年		25年	24年
	百万円	百万円			
薬用クリーム	68,093	52,479	t	13,811	21,535
薬用化粧水	90,973	88,360	千l	12,391	15,353
薬用乳液	67,624	37,260	千l	3,725	6,114
薬用シャンプー	44,662	28,183	千l	38,836	24,929
薬用リンス	10,752	2,433	千l	8,000	1,094
薬用石けん	35,793	29,854	t	39,949	43,587

第53表 毛髪用剤の生産金額

(特掲品目)

品名	生産金額		単位	生産数量	
	25年	24年		25年	24年
	百万円	百万円			
育毛液剤	25,264	26,409	千l	3,073	5,896
除毛剤	227	222	t	136	162
染毛剤	99,366	89,929	t	35,554	30,777
脱色・脱染剤	1,881	2,344	t	2,190	1,843
チオグリコール酸含有パーマネント・ウェーブ用剤第1剤 (パーマネントウェーブ用剤)	2,365	3,857	千l	1,433	1,892
システイン含有パーマネント・ウェーブ用剤第1剤 (パーマネントウェーブ用剤)	1,404	1,562	千l	919	1,006
縮毛矯正剤第1剤 (パーマネントウェーブ用剤)	2,382	1,811	千l	632	531

2. 医薬部外品の地域別生産状況

医薬部外品の地域別生産金額は、第54表のとおりである。これによると、関東越静地域が最も多く4,286億円(46.3%)、次いで近畿地域2,594億円(28.0%)と集中しており、両地域で全体の74.3%を占めている。

第54表 医薬部外品地域別生産金額

地域	製造所数 (月平均)	生産金額		構成割合	
		25年	24年	25年	24年
		百万円	百万円	%	%
総数	676	925,299	800,577	100.0	100.0
北海道	5	687	598	0.1	0.1
東北	13	14,664	14,370	1.6	1.8
関東越静	275	428,575	353,903	46.3	44.2
東海北陸	93	138,997	142,671	15.0	17.8
近畿	211	259,367	204,609	28.0	25.6
中国	19	46,723	50,311	5.0	6.3
四国	35	25,103	22,061	2.7	2.8
九州	25	11,183	12,054	1.2	1.5

(統計表)

医薬品薬効分類別用途区分別出荷金額

出荷金額 順位	薬効分類	総 合 計						医 療 用 医 薬 品					
		合 計		国 内		輸 出		合 計		国 内		輸 出	
		出荷金額	構成割合	出荷金額	構成割合	出荷金額	構成割合	出荷金額	構成割合	出荷金額	構成割合	出荷金額	構成割合
		百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
	総 数	9,819,426	100.0	9,689,739	100.0	129,686	100.0	9,105,884	100.0	8,989,812	100.0	116,073	100.0
1	循環器官用薬	1,468,684	15.0	1,464,179	15.1	4,505	3.5	1,460,324	16.0	1,456,696	16.2	3,627	3.1
2	その他の代謝性医薬品	1,116,506	11.4	1,106,108	11.4	10,398	8.0	1,069,683	11.7	1,059,321	11.8	10,362	8.9
3	中枢神経系用薬	1,065,121	10.8	1,063,766	11.0	1,354	1.0	943,161	10.4	941,883	10.5	1,278	1.1
4	腫瘍用薬	706,381	7.2	692,376	7.1	14,005	10.8	706,381	7.8	692,376	7.7	14,005	12.1
5	消化器官用薬	675,866	6.9	668,652	6.9	7,215	5.6	585,732	6.4	580,950	6.5	4,782	4.1
6	血液・体液用薬	553,767	5.6	551,880	5.7	1,887	1.5	553,751	6.1	551,863	6.1	1,887	1.6
7	生物学的製剤	462,618	4.7	461,916	4.8	702	0.5	462,618	5.1	461,916	5.1	702	0.6
8	ホルモン剤（抗ホルモン剤を含む。）	410,510	4.2	408,893	4.2	1,617	1.2	410,215	4.5	408,598	4.5	1,617	1.4
9	外皮用薬	398,231	4.1	387,889	4.0	10,342	8.0	250,768	2.8	246,778	2.7	3,990	3.4
10	感覚器官用薬	389,960	4.0	385,090	4.0	4,870	3.8	308,400	3.4	304,137	3.4	4,263	3.7
11	アレルギー用薬	350,581	3.6	349,905	3.6	676	0.5	346,914	3.8	346,238	3.9	676	0.6
12	体外診断用医薬品	341,370	3.5	301,372	3.1	39,998	30.8	335,025	3.7	295,027	3.3	39,998	34.5
13	抗生物質製剤	284,495	2.9	272,628	2.8	11,867	9.2	283,470	3.1	272,628	3.0	10,842	9.3
14	化学療法剤	281,400	2.9	281,285	2.9	115	0.1	280,846	3.1	280,731	3.1	115	0.1
15	呼吸器官用薬	243,832	2.5	243,217	2.5	614	0.5	224,728	2.5	224,230	2.5	498	0.4
16	泌尿生殖器官及び肛門用薬	200,013	2.0	196,685	2.0	3,328	2.6	193,056	2.1	189,728	2.1	3,328	2.9
17	ビタミン剤	178,368	1.8	174,903	1.8	3,466	2.7	111,439	1.2	109,300	1.2	2,139	1.8
18	滋養強壮薬	153,839	1.6	151,533	1.6	2,306	1.8	101,196	1.1	99,503	1.1	1,693	1.5
19	漢方製剤	151,777	1.5	151,771	1.6	6	0.0	130,687	1.4	130,684	1.5	4	0.0
20	診断用薬（体外診断用医薬品を除く。）	100,042	1.0	99,767	1.0	276	0.2	100,042	1.1	99,767	1.1	276	0.2
21	末梢神経系用薬	59,871	0.6	50,534	0.5	9,337	7.2	59,355	0.7	50,018	0.6	9,337	8.0
22	人工透析用薬	54,341	0.6	54,341	0.6	-	-	54,341	0.6	54,341	0.6	-	-
23	放射性医薬品	35,140	0.4	34,764	0.4	375	0.3	35,140	0.4	34,764	0.4	375	0.3
24	その他の治療を主目的としない医薬品	29,421	0.3	29,421	0.3	-	-	26,050	0.3	26,050	0.3	-	-
25	非アルカロイド系麻薬	24,446	0.2	24,446	0.3	-	-	24,446	0.3	24,446	0.3	-	-
	その他	82,845	0.8	82,418	0.9	427	0.3	48,116	0.5	47,838	0.5	279	0.2

(注) 医薬品の大分類の順位は平成25年の出荷金額（総合計）の順による。

医薬品薬効分類別用途区分別出荷金額

出荷金額 順位	薬効分類	一般用医薬品						配置用家庭薬					
		合計		国内		輸出		合計		国内		輸出	
		出荷金額	構成割合	出荷金額	構成割合	出荷金額	構成割合	出荷金額	構成割合	出荷金額	構成割合	出荷金額	構成割合
		百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
	総数	691,310	100.0	678,203	100.0	13,107	100.0	22,231	100.0	21,724	100.0	507	100.0
1	循環器官用薬	7,482	1.1	6,604	1.0	878	6.7	878	3.9	878	4.0	-	-
2	その他の代謝性医薬品	44,315	6.4	44,279	6.5	36	0.3	2,508	11.3	2,508	11.5	-	-
3	中枢神経系用薬	115,319	16.7	115,246	17.0	73	0.6	6,641	29.9	6,637	30.6	4	0.7
4	腫瘍用薬	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
5	消化器官用薬	86,929	12.6	84,800	12.5	2,129	16.2	3,205	14.4	2,901	13.4	304	59.9
6	血液・体液用薬	16	0.0	16	0.0	-	-	-	-	-	-	-	-
7	生物学的製剤	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
8	ホルモン剤（抗ホルモン剤を含む。）	295	0.0	295	0.0	-	-	-	-	-	-	-	-
9	外用薬	145,274	21.0	138,928	20.5	6,346	48.4	2,189	9.8	2,183	10.0	6	1.2
10	感覚器官用薬	80,337	11.6	79,904	11.8	434	3.3	1,223	5.5	1,049	4.8	173	34.2
11	アレルギー用薬	3,611	0.5	3,611	0.5	-	-	55	0.2	55	0.3	-	-
12	体外診断用医薬品	6,345	0.9	6,345	0.9	-	-	-	-	-	-	-	-
13	抗生物質製剤	1,025	0.1	-	-	1,025	7.8	-	-	-	-	-	-
14	化学療法剤	554	0.1	554	0.1	-	-	-	-	-	-	-	-
15	呼吸器官用薬	18,697	2.7	18,581	2.7	117	0.9	406	1.8	406	1.9	-	-
16	泌尿生殖器官及び肛門用薬	6,955	1.0	6,955	1.0	-	-	2	0.0	2	0.0	-	-
17	ビタミン剤	63,094	9.1	61,788	9.1	1,306	10.0	3,835	17.3	3,815	17.6	20	4.0
18	滋養強壮薬	52,398	7.6	51,785	7.6	613	4.7	245	1.1	245	1.1	-	-
19	漢方製剤	20,150	2.9	20,147	3.0	2	0.0	940	4.2	940	4.3	-	-
20	診断用薬（体外診断用医薬品を除く。）	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
21	末梢神経系用薬	513	0.1	513	0.1	-	-	3	0.0	3	0.0	-	-
22	人工透析用薬	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
23	放射性医薬品	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
24	その他の治療を主目的としない医薬品	3,368	0.5	3,368	0.5	-	-	3	0.0	3	0.0	-	-
25	非アルカロイド系麻薬	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	その他	34,630	5.0	34,482	5.1	148	1.1	99	0.4	99	0.5	-	-

（注）医薬品の大分類の順位は平成25年の出荷金額（総合計）の順による。

医療機器分類別出荷金額

出荷金額順位	大分類	合計	構成割合	国内	構成割合	輸出	構成割合
		百万円	%	百万円	%	百万円	%
	総数	3,202,691	100.0	2,672,195	100.0	530,496	100.0
1	処置用機器	809,462	25.3	713,116	26.7	96,346	18.2
2	生体機能補助・代行機器	590,063	18.4	536,169	20.1	53,893	10.2
3	画像診断システム	417,946	13.0	281,560	10.5	136,386	25.7
4	生体現象計測・監視システム	310,927	9.7	257,483	9.6	53,444	10.1
5	眼科用品及び関連製品	240,039	7.5	237,736	8.9	2,302	0.4
6	医用検体検査機器	168,117	5.2	61,175	2.3	106,942	20.2
7	歯科材料	153,801	4.8	146,120	5.5	7,681	1.4
8	治療用又は手術用機器	140,977	4.4	135,279	5.1	5,698	1.1
9	家庭用医療機器	123,943	3.9	119,973	4.5	3,970	0.7
10	画像診断用X線関連装置及び用具	73,412	2.3	38,401	1.4	35,011	6.6
11	歯科用機器	65,857	2.1	46,171	1.7	19,687	3.7
12	施設用機器	45,196	1.4	40,810	1.5	4,386	0.8
13	鋼製器具	45,130	1.4	40,380	1.5	4,750	0.9
14	衛生材料及び衛生用品	17,821	0.6	17,821	0.7	-	-

(注) 医療機器の大分類の順位は平成25年の出荷金額（合計）の順による。